

# すごい台湾

## スポーツの常識を変える23のブランド

台湾の最先端技術はスポーツにも革命を起こしている。  
世界を牽引するesports事情から、製品開発の裏側まで  
台湾とスポーツの関係を詳しく紐解く！

Everyday Excellence

すごい台湾

スポーツの常識を変える23のブランド



# すごいぞ台湾

スポーツの常識を変える23のブランド

台湾の最先端技術はスポーツにも革命を起こしている。  
世界を牽引するesports事情から、製品開発の裏側まで  
台湾とスポーツの関係を詳しく紐解く！



TAIWAN  
EXCELLENCE  
OFFICIAL  
M O O K



台湾の

人

もの

技術は

今日も世界に変化をもたらす

2019年12月末、新型コロナウイルスの流行にいち早く気が付き、感染対策に動いたのは台湾だった。  
WHOにウイルス拡大の兆候を警告し、翌月20日には中央感染症指揮センターを開設。  
衛生福利部の陳時中部長が陣頭指揮をとり、入国制限や防疫物資の増産など、  
さまざまな水際対策を行った。そして天才IT担当閣僚として知られるオードリー・タン氏は  
短期間でマスク管理アプリを開発。マスクの安定供給に貢献した。

そう、台湾はいつだって政府の動きが迅速で、変化に強い。  
それは民間企業に対しても言えること。常に世界のトレンドを敏感にキャッチし、  
トライ&エラーを繰り返しながら、唯一無二の製品を世に送り続けている。  
今回本誌では、コロナ禍で新たな可能性を見せるesports、そして、自転車やヘルスケアなど、  
健康維持に欠かせない台湾のスポーツ関連企業にフィーチャー。  
世界に誇る台湾技術の神髄を解き明かす。

Taiwan Excellence,

*Everyday Excellence*

私たち「台湾エクセレンス」は、  
イノベーションが人々の生活を変えると信じている。  
エクセレンスとは、  
私たちが毎日使うクリエイティブなデザイン。  
私たちが触れ、私たちを感動させるもの。  
エクセレンスとは、  
私たちを健康にし、動かし続け、  
子どもたちに明日の緑を与えてくれるテクノロジー。  
エクセレンスとは、  
人々が素晴らしい夢をみて、  
より充実した人生を送ることを可能にするもの。  
最良の台湾製品であり、イノベーションの逸品である。  
  
すべての人のために。いつでもどこでも。  
台湾エクセレンスはあなたのすぐそばにある。





04 台湾の人、もの、技術は  
今日も世界に変化をもたらす

PART

08 **今、  
台湾esportsが  
おもしろい!**

10 esportsの  
盛り上がりがスゴイ!

12 esportsを  
盛り上げるキーマンに直撃!

12 Interview  
施文彬さん(台湾esports協会理事長)

14 Interview  
廖逸翔さん(ASUS ゼネラルマネージャー代理)

15 Interview  
Oil Kingさん(esportsプロ選手)

16 MORE TOPICS  
技術革新で  
スポーツ観戦がおもしろくなる!

18 MORE TOPICS  
楽天が台湾で取り組む  
還元型のスポーツビジネス



20 What's 台湾エクセレンス賞

22 台湾精品館で未来を感じる!

24 **スポーツの常識を変える**

ESPORTS

- 26 世界のゲーミング市場で  
トップを走り続ける  
**Acer Incorporated**
- 28 ゲーマーファーストなモニターは34インチの  
曲線美と専用ソフトで一歩先をゆく  
**Micro-Star Int'l, Co., Ltd.**
- 30 高解像度で目眩なし  
VRヘッドセット開発から  
医療分野への展開を目指す  
**Innolux Corporation**
- 32 業界最速かつカラーライティングを実現  
プロゲーマー仕様のSSD  
**ADATA Technology Co., Ltd.**
- 34 勝利のために生まれたゲーミングスマートフォン  
**ASUSTek Computer Inc.**



CYCLING

- 36 長年のカーボン製品ODMで蓄積したノウハウから  
生まれた究極のフルカーボンロードバイク  
**Advanced International Multitech Co., Ltd.**
- 38 目線の先にはいつも“世界”  
流行を牽引する美しいE-MTBバイク  
**Merida Industry Co., Ltd.**
- 40 ITと伝統の融合が生み出す  
スタイリッシュなスマートサイクリングスタイル  
**Darad Innovation Corporation**
- 42 世界最軽量、最も設置しやすい  
サイクリング計測器  
**TBS Group Corporation**
- 44 刷新したトレッドパターンで軽量かつ最速を  
実現して臨むマウンテンバイク市場  
**KENDA RUBBER INDUSTRIAL CO., LTD.**



23のブランド

SPORTS-RELATED ITEMS

- 46 増大するニーズに応じて  
シニア層向けにデザインされたゴーグル  
**First Rank Co., Ltd.**
- 48 フィルタ交換不要、アレルゲンを分解・破壊する  
パーソナルな空気清浄機  
**Rice Ear Ltd.**
- 50 電子事業の思考を繊維産業に応用して  
環境負荷のない新繊維を開発  
**BenQ Materials Corp.**
- 52 台湾メイドのハイテク製品で  
二酸化炭素を18%削減!  
**ATUNAS (Sun Own Industrial Co., Ltd.)**
- 54 農業廃棄物をストローに 使い捨てをなくして  
サステナブルな社会を切り開く  
**JU TIAN CLEANTECH CO., LTD**
- 56 建築現場から一般家庭へ 吸盤の技術を多面展開  
おもちゃとしても活躍  
**FERRO-CARBON ENTERPRISE CO., LTD.**
- 58 セラミックアートを生活の中へ 持ち運べる保温マグ  
**ARTCERA CORPORATION**
- 60 スーツケース内の空間を約2倍に  
小型&軽量のおしゃれな空気圧縮マシン  
**BIG GOOD DESIGN CO., LTD.**



72 Covid-19×台湾製品が描く、  
新しいライフスタイル

PART



74 **最新のロードバイクで  
台北の観光スポットを  
旅する**

79 台湾で挑戦したい  
話題のサイクリングイベント

80 スポーツの常識を変える  
23のブランド 掲載企業リスト

# 今、台湾 ESPORTS がおもしろい!!

esportsとは、コンピューターを使用し複数人で対戦するゲームのこと。  
esports元年と呼ばれる2018年以降、世界の市場規模は急速に拡大。  
2020年はコロナ禍による外出自粛と巣ごもり需要の増大により、  
オンライン観戦ができるesportsは各国でさらなる注目を集めている。

一方台湾は、こうした事態に直面する以前からesportsの発展に力を入れてきた。  
esportsをスポーツ産業と認可し、国をあげてバックアップ。  
教育機関や大企業との連携により、台湾での市場は日々拡大を続けている。  
Part1では、こうした台湾におけるesportsの取り組みについて特集する。

# ESPORTSの盛り上がりがスゴイ!

日本でも2017年頃から認知され始め、現在ではちょっとしたムーブメントになっているesports。プロの選手らがゲームで対戦するという新たなビジネスが今、世界で注目を集めている。このesports、日本国内ではまだまだ発展途上だが、世界市場における成長は目覚ましい。2018年から2019年にかけては22.4%、2019年から2020年にかけては15.7%という高い成長率を維持し、2020年には11億ドルの収益を達成。今後、さらなる市場拡大が期待されている。

さて、世界的なesportsの盛り上がりにおいて、アジア市場が重要な役割を演じていることをご存知だろうか。2019年、世界のesports市場におけるアジア圏の割合は25%、中国が19%を記録した。なかでも台湾の成長率は40%を超えており、esports界隈でも注目を集めるエリアとなっている。台湾はesports認知度も日本以上に高く、Oil King選手をはじめとするトッププレイヤーを何人も擁し、国境を超えたさまざまなタイトルで活躍している。

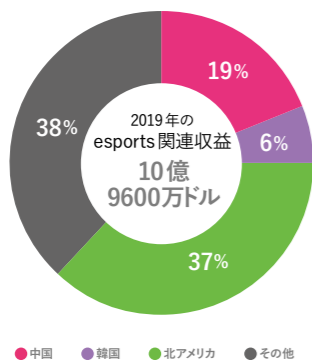
しかし、なぜ台湾でこれほどesportsが盛り上がっているのだろうか。一番の理由は、2017年に台湾で行われた運動産

業発展条例の改正だ。この条例により、政府は野球やサッカーといった既存のフィジカルスポーツと同様に、esportsを技術スポーツとして認定した。それにともない、高校や大学といった教育機関はesports関連の学科を設立。政府の強力なバックアップのもと、優秀なプロ選手の育成、イベント企画やメディア産業関連のクリエイティブ人材の発掘が行われることとなった。また、民間企業はesportsに関する経費が減税対象となる。つまり台湾には、政府・学校・産業が連携し合ってesportsを発展させるモデルが完成しているのだ。

今回のコロナ禍を受け、巣ごもり需要にマッチしたゲーム業界は大きく収益を伸ばしたが、esportsも同様に注目を集めた。感染防止の観点から中止されたリアルスポーツの大会が、オンラインゲームという形で開催されたのだ。テニス大会「マドリードオープン」は中止を決定後、2020年4月にオンラインゲーム大会を実施。錦織圭選手など現役プレイヤーが多数参戦したことで話題となった。特殊な状況下でesportsを取り巻く状況はにわかに変化している。今後の展開にもますます注目したい。

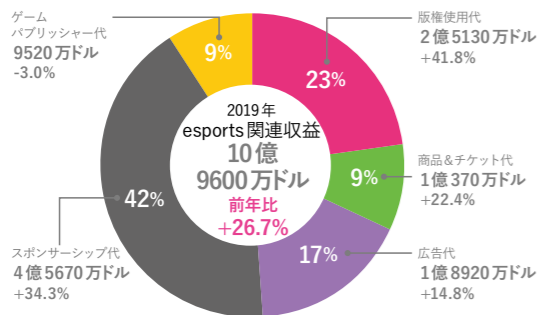
## esports市場における世界各国の割合

©Newzoo | 2019 Global Esports Market Report



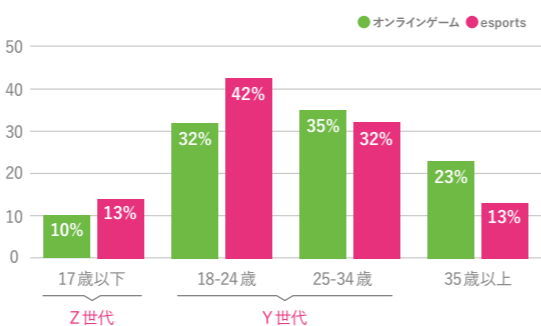
## esports関連収益の内訳

©Newzoo | 2019 Global Esports Market Report



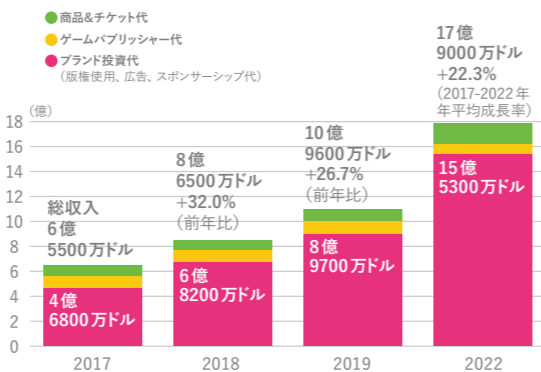
## esportsに関心を持つ世代 Y、Z世代が8割以上

©Taiwan Cyber Athlete Association



## esports関連収益の推移

©Newzoo | 2019 Global Esports Market Report



## 台湾的注目 POINT

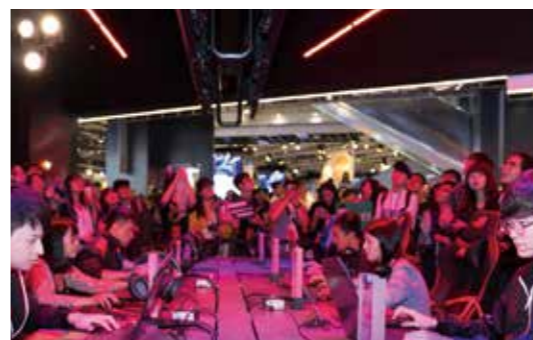
### 01 台湾政府がesportsを公式スポーツに認可

2017年、台湾政府は運動産業発展条例を改正し、esportsをフィジカルスポーツと同等であると認可した。これにより教育をはじめとする公的機関がesports事業に関わることとなり、台湾での認知度や社会的イメージが一気に向上した。



### 02 PCメーカーやスポンサー企業は税金優遇も

台湾では、民間企業がesportsに投資した費用が軽減税率の対象となる。これにより多くの企業がesportsのスポンサーについたり、賞金の提供を行うようになった。esportsのハード面を支えるPCメーカーにとっても追い風となっている。



### 03 esports オーディエンス数は台湾が世界5位!

フィジカルスポーツと同様に、esportsも選手の数より観客数が多い。なかでも台湾はesports動画の視聴者数が全世界5位、台北市は全世界都市別1位を誇る。決して多くない人口でこの順位は、いかに台湾でesportsが根付いているかを物語る。



### 04 esportsを学校で学べる!

先の条例により、高校や大学でesports産業を学ぶ学科が開講された。ハードの製造や試合の配信、チームの運営など幅広い分野が関わるジャンルなので、授業でもプロ選手の育成にとどまらず、さまざまなクリエイティブ人材の発掘を目指す。



### 05 世界が注目する台北ゲームショーがすごい!

毎年1月に台北市で開催され、会期中は延べ60万人もの来場者を数えるビッグイベントだ。ゲーム産業に関わる展示会を中心にesportsイベントも実施する。2020年はコロナ禍で8月に延期後、中止が発表された。

# ESPORTS を盛り上げるキーマン に直撃!

今や世界のesports界を牽引する立場といっても過言ではない台湾だが、そこにはさまざまな人物、企業の影響があった。今回は、esports関連の法整備に尽力した施文彬氏、ハード面からesportsを支えるASUSの廖逸翔氏、そしてプロプレイヤーとして世界で活躍するOil King選手に話を聞いた。



## 台湾 esports 協会理事長 施文彬 さん

1964年生まれ。シンガーソングライターでありながらゲームプレイヤーとしても有名で、台湾初のesports番組の司会も務める。台湾esports協会(Taiwan Cyber Athlete Association)の理事長。

け合いました。今話題のIT大臣オードリー・タンさんの協力などもあり、2016年10月には台湾立法院でesportsに関する公聴会を開催、2017年11月には運動産業発展条例として私たちの要望を盛り込んだ改正案が通過しました。その結果はめざましいものでした。まず、esports関連の学科を高校や大学で作るための国家予算がつきました。選手の育成をはじめ、チームのマネジメントや大会の運営、配信用の動画作成についてなど、若年層はesportsについて幅広く学ぶ機会が与えられたのです。また、esportsの国際大会で活躍した選手には国から報奨金が出ますし、esports大会に協賛した企業には、使った金額分だけ減税措置が取られます。大会スポンサーになったり、賞金を出したりするのはもちろん、観戦のためのチケットの購入費までもが対象になるんです。2017年の条例改正により、台湾では政府・学校・産業が互いに連携しながらesportsを推進していく土壌ができたわけです。

こうした背景により、台湾におけるesportsの社会的地位は格段に上がりました。公的な機関がesportsのバックについてきたことで、台湾の人々がesportsに抱くイメージがポジティブなものになったのです。今では若い世代の過半数が将来はesportsに関する仕事に就きたい、というほど。オンライン配信でesportsを楽しむ観客数も台湾は世界5位を記録しており、esportsがひとつの娯楽として広く社会で受け入れられていることがわかります。

## “未来の選手のために esports の社会的地位の向上を”

私たちが台湾のesports協会である電競協会を設立したのは2013年のこと。当時、台湾におけるesportsの地位は今とは比べものにならないほど低く、周囲からは否定的な意見が多かったのを覚えています。ですが、私自身、40年以上オンラインゲームをプレイしてきた1人のesportsファン。この業界を盛り上げたい、選手らの社会的地位を向上する助けになりたいと、電競協会の理事長として日々努力してきました。

台湾におけるesportsの地位向上のため、私たちはまず、esportsがスポーツの一種として認められるよう政府に掛

新世代の選手育成のため、大学のesportsサークル設立に協力。ほかにも老人ホームでesportsについて講演したりと、認知度アップの努力を続けている。



歌手としてさまざまなesportsのタイトルにテーマソングを提供している。

しかし、もちろん今後も課題は残っています。まず、台湾ではesportsだけで収益化するビジネスモデルができていません。民間企業がesportsの支援を行った場合、彼らが得られる最大の利益は減税対策や、企業のイメージアップといった広告的なものだけです。また、プロ選手が得られる収入も諸外国と比べればまだまだ低く、トップクラスの選手でも月収50万円ほど。世界へ出ればこの何倍も稼げることから、選手の海外流出も問題ですね。こうした問題は、ある意味仕方ない部分もあります。台湾は諸外国と比べて人口が少なく、それに比例してマーケットの規模も小さい。これはesportsに限らず、台湾でビジネスをするなら、常に海外市場に目を向けておく必要があるのです。しかし、台湾のなかでできることもあります。たとえば、台湾はesportsのオーディエンス数が多いことはすでに述べましたが、多くの視聴者は無料で観戦しています。esportsを観るためにお金を払うという文化が台湾の人々の間に根付けば、収益化の助けとなることは間違いありません。電競協会として、こうした問題にも取り組んでいきたいですね。

もうひとつ、今後のesportsの発展のために、日本と協力することも考えています。現在、日本でesportsの認知度は低いようですが、もともとアニメやゲーム文化が強い国です。esportsを受け入れる土壌は十分にあるでしょう。台湾と連携することで、お互いの市場を拡大することもできるかもしれません。そういった点も含め、まだまだチャレンジしたいことはたくさんありますよ。



## 台湾のIT大臣、 オードリー・タン氏と esports の関係

台湾の天才デジタル大臣として知られるオードリー・タン氏。2020年はコロナ禍への対応で注目を集めたが、2017年の運動産業発展条例の改正にも貢献していた。

タン氏がesportsをスポーツの一種と認定するための会議を主導したのは、2016年11月。台湾esports協会の施氏とはこの際対面し、運動産業発展条例の内容についても話し合ったという。なかでもタン氏が影響力を及ぼした条例は、スポーツ選手の兵役義務免除をesports選手に適用するか否かについてだった。台湾ではオリンピック選手の兵役義務が免除されるが、esportsにも限定的にだがこのルールを適用。絶大な人気を誇るesportsのタイトル“League of Legend”のプロ選手に関しては、兵役が免除されることとなった。今後、esports選手の兵役免除の適用範囲をさらに広げることが目標としている。



さまざまなデジタル分野で革新的な提案をするタン氏だが、esports産業の振興についても重大な役割を果たしている。

Photo Credit: Audrey Tang flickr Photographer: Kai Chiang  
<https://reurl.cc/Y1Vrk0>

ASUS  
ゼネラルマネージャー代理  
廖逸翔さん

2002年にASUS入社。ROGのゲーミングPCをはじめとしたシステム製品の運用に携わり、台湾および香港支社を統括。2016年の台湾のビジネス誌では、優秀なマネージャー TOP100に選ばれた。



“ハード面から支える  
世界の esports の未来”

近年、台湾で急速な成長をみせるesportsですが、ASUSはいち早く市場開拓、投資に乗り出した企業です。ASUSがオリジナルゲーミングブランドである「Republic of Gamers」を立ち上げたのは2006年。台湾でesportsが特に注目を集め始めたのは2017年の条例改正によるところが大きいので、業界のなかでもかなり早い対応だったといえるでしょう。

それまでASUSの売り上げはPC市場が中心でしたが、ROGコレクションとしてゲーミングPCの開発に取り組んだことで、状況は変化しました。最近でいえば、2019年のASUSにおけるPC分野の売上高成長率は20%でしたが、ROGブランドは30%を達成。ブランドの設立から14年、esportsに特化したマザーボードやモニターはもちろん、ゲーミングチェアやイヤホン、携帯電話など多角的な製品を製造してきたことが成功につながりました。

ASUSがesports分野で成功した背景には、もうひとつ理由があります。それは、esportsに関心をもつ若い世代にアピールするブランディングや広報活動に力を入れたこと。ROGは「大胆不敵」と「潮（中国語で、若者の間で流行すること）」をテーマに製品を展開しており、デザインにもその世界観を反映しています。ユーザーから好評を博したROG Strixシリーズのラップトップを開発する際は、自動車メーカー BMWのデザイントップと提携。ほかにはないユニークな見た目仕上げました。また、ゲーミング以外のブランド認知を高めるために、esportsと直接関わりのない分野とも積極的にコラボを行っています。若者に人気のNY発キャップブランド、ニューエラと限定商品を発表したり、2020年4月には有名なラッパーの高爾宣さんをROGのイメージキャラクターに起用しました。

しかし、esports市場における私たちの目標は、シェア占有率の向上だけではありません。目先の利益よりもっと大きい、esportsやゲームそのものの社会的地位の向上を目指しているのです。すでにesportsに関する条例改正については触れましたが、これをきっかけに私たちもesportsを学ぶ学生たちの支援を始めました。2018年には、台湾全土の大学生を対象としたesports大会「ROG玩家共和国為2018全国國大專校院運動會」を主宰。台湾と中国大陸の選手が競うesports大会「雙城盃」では、台湾から参加した城市科技大学のチーム「城市蒼鷹」のスポンサーにもなりました。ほかにも、ASUSの製品を実際に触っていただける体験型店舗、三創生活パークでは、esports関連のイベントを毎月開催しています。一般のお客様にesportsに触れる機会を与えるだけでなく、プレイヤー同士が交流する場としても機能しています。こうした取り組みによって、ASUSは台湾におけるesportsそのものの認知度や、イメージアップに貢献したいと思っています。

今後の目標としては、日本市場の開拓もちろん視野に入れています。ROGは立ち上げから2年後の2008年には日本進出しましたが、台湾と異なり、当時の日本の主流は任天堂やPlayStationといったゲーム機でした。しかし最近になってオンライン上でのゲームが流行しはじめ、パソコンを用いたesports市場が盛り上がりを見せています。ROGは日本でもオンラインコミュニティの形成やファン同士の交流の場を設定し、オフラインでの商品発表会や交流会を開催。結果として、2020年第二期における日本のesports市場では、海外ブランドであるROGが30%のシェアを獲得しました。現在、日本ではesportsの認知度はそこまで高くないですが、かつての台湾も同じ状態でした。esportsを牽引する企業として、日本でも活躍していきたいですね。

esports プロ選手  
Oil Kingさん

1985年生まれ。「ストリートファイターV CE」の選手として、2016年から本格的に活動。短パンからのぞく美脚が印象的で、「美脚王」の愛称でも親しまれる。2019年より台湾のesports大会「Taipei Major」の運営を引き継ぐ。



“世界で戦うプロ選手として  
若い世代の前例になる”

私がプロのesports選手として活躍する舞台は、対戦格闘ゲーム「ストリートファイターV CE」。日本では有名なタイトルなので、ご存知の方も多いのではないのでしょうか。「EVO Japan」や「東京ゲームショウ」などでも大会が開催されており、私もときどき日本へ行って試合に参加していました。対戦格闘ゲームって、台湾より日本で人気があるジャンルなので、もしかしたら日本のほうが僕の名前は有名かもしれません。

日本でもesportsは盛り上がりつつありますが、台湾と日本の市場を比較すると、やっぱり台湾のほうが大きな関心を集めているのが現状です。日本はPlayStationのような家庭用ゲーム機が主流なので、PCでやるesportsはまだなじみが薄いように思います。かつての台湾でesportsを知っているのは若年層のみでしたが、今では年齢を問わず多くの人々の間で認知されています。もちろん、台湾で一番人気の野球などに比べれば関心はまだ薄いですが、国際的な大会で優勝したesportsのプロ選手はタレント的な知名度を誇ります。たとえば、台湾で有名なesportsに「ハースストーン」があります。このゲームのプロ選手であるtom60229さんは国際大会で優勝した経験がありますが、彼は日本でいう紅白歌合戦のような国民的な台湾の番組にも出演しました。先に言った通り、僕の主戦場である対戦格闘ゲームは、台湾での人気はそこまで高くありません。それでも、僕が世界大会で活躍すればインターネットニュースのトップを飾るくらいには報道されるので、台湾の人々にとってesportsは日に日に身近な存在になっているのでしょう。

ただ、台湾で広く認知されているからといって、esportsをめぐるはまだ課題が山積みです。ひとつは、選手の引



退について。僕は現在35歳で、esportsのプロ選手としては若いほうではありません。引退後のことを考えていかなければならない局面ですが、台湾では引退した選手のセカンドキャリアに関する前例がほとんどない。今のところ、あるesportsチームから「引退後は若手選手の指導や大会運営に協力してほしい」とオファーを受けているので、これまでの経験を生かした選択ができればと思っています。こうした状況も相まって、最近では運営面からもesportsに関わっています。カブコンプロツアーという「ストリートファイターV CE」世界ツアーの台湾大会は、僕が主催しているんですよ。2020年も同ツアーを開催予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で、残念ながら中止を余儀なくされました。

このコロナ禍によって、esportsに関するもうひとつの問題が浮き彫りになりました。それは、オンラインゲームでありながら、国を超えて対戦することが難しいという現状です。現在、中止または延期に追い込まれたオフラインでのesports大会は、随時オンラインでの実施に切り替えられています。しかし回線の遅延の問題で、比較的近い日本からでも台湾のオンライン大会に参加することは難しい。esportsにおいてタイムラグは致命傷となるので、結局、国際大会に参加するために選手たちは現地の会場へ集まる必要があるのです。私も国際大会に出場するために、1年で15回以上渡航していました。技術の発達で、どこにいようと世界各国のプレイヤーたちと対戦できるようになれば、選手たちの負担もかなり軽くなるのではないのでしょうか。

esportsは子どものころ大好きだったゲームを職業にできるという夢のある分野ですが、可能性と改善の余地がたくさんあります。これから入ってくる若い世代のためにも、今後の展開に期待しています。



## 技術革新で スポーツ観戦がおもしろくなる!

スタジアムにいるのと同様、あるいはそれ以上の臨場感を自宅のソファで体験。会場では手元画面のマルチアングル映像を参考に、より奥深い読み合いにのめり込む。できそうで、できなかったスポーツ観戦が5Gで、台湾で、実現しようとしている。どこにいても、よりリアルに快適にスポーツが楽しめる、そんな未来はそう遠くない。

## 5G 技術でスピード配信!

超高速性、超低遅延、多数同時接続が可能な5Gへの移行で、あらゆる製品・サービス・プレイヤーは一変する。スポーツ観戦も例外ではない。4K/8Kの高精細映像の動画配信、遅延が1ミリ秒程度というタイムラグなしのライブ映像、ARあるいはVRと組み合わせた新しいスポーツ・コンテンツ等で、私たちとスポーツの関係は一步先へ進む。

通信・ITの世界では先駆者による親の総取りが原則だ。ゆえに世界中で官民学が一体となった迅速な5Gの研究開発に邁進している。そのなかでIT先進国・台湾の動きは早い。2022年までに5G発展促進のため約205億元を投じると決定し、スマート関連産業の年間生産目標を500億元と設定した。

台湾産業は自転車をはじめとしたスポーツだけでなく、ヘルスケアや医療分野が伝統的に強い。そして近年それらのIoT化が凄まじい勢いで進んでいる。モノにチップを埋め込むIoT化は5Gを広範に実現するための準備段階で、つまり台湾では5G応用の下地が高度に整っている状態にある。同時に台湾式モノづくりは、水平方向の迅速な企業連携が得意だ。世界最高水準のPCメーカー、IT事業者が非常に軽いフットワークで異業種と協業できる。自転車レースを自宅で見ながら、擬似的にレースに参加。そんな新しい5Gスポーツ体験だって、世界的PCメーカーが開発した曲面ディスプレイ、テレワークシステム事業者のリアルタイム配信、スポーツ用品メーカーのIoTフィットネスバイクが合体すれば、明日にでも実現できるだろう。



## 自宅&外出先で観戦!

### モニター & PC

Optix MPG341CQR (msi)

人の目の視野角に合った湾曲率と暗間でもクリアに見える機能は、ゲームはもちろんスポーツの視聴にも最適。(→詳細はP.28)



### スマートフォン

ROG Phone II (ASUS)

スマートフォンとしては類をみない高スペックで、長時間使用してもパフォーマンスが持続。長い試合も心ゆくまで楽しめる。(→詳細はP.34)



ROG TwinView Dock II (ASUS)

拡張ユニットを使えばスマートフォンが2画面に!チャットしながらスポーツ観戦もできる。(→詳細はP.34)

## 現地で快適に応援!



### ウォータープルーフのウェア

The waterproof, breathable and eco-friendly textile Xpore (BenQ Materials) 防水機能が高く、通気性も抜群の繊維「Xpore」を使用した衣服なら、屋外でのスポーツ観戦などあらゆるアクティビティが快適に。(→詳細はP.50)



### クールウェア

Supercooling Shirts (ATUNAS)

高温多湿な環境での試合観戦なら、体感温度が2°C下がり、即座に汗を排出するクール省エネシャツがおすすめ!(→P.52)

### エコストロー

Sugarcane Straws (JU TIAN CLEANTECH) 使用後は堆肥化できるサトウキビストローを使って、環境にも配慮しながらスポーツを楽しもう。(→詳細はP.54)



### マイタンブラー

Bee Travel Mug (ARTCERA)

応援中は水分補給必須!あらゆる飲み物の鮮度を保つ、高性能でおしゃれなタンブラーを持ち歩こう。(→詳細はP.58)

# 楽天が台湾で取り組む 還元型のスポーツビジネス

台湾の国民的スポーツである、野球。そこに日本から楽天が参入したことで、今話題となっている。球団買収の裏側や楽天の狙い、今後の可能性について、球団副会長CEOの渡邊氏に話を聞いた。



**楽天モンキーズ**  
副会長 **渡邊 崇** (わたなべ たかし) 氏  
個別指導塾や家庭教師サービスを提供する教育関連の会社で取締役として財務、経営企画等を担当。2007年に楽天に入社し、2012年からはシンガポールオフィスに勤務。Rakuten Asia Pte. Ltd. のチーフオペレーティングオフィサー (COO) として、アジア地域全体の運営管理と事業開発に従事する。2019年12月から「楽天モンキーズ」の副会長 CEO に就任し経営に携わるとともに、2020年4月からは台湾の楽天エコシステムの責任者として台湾事業の更なる成長に従事。

## 地域密着のチーム運営と全国展開する事業の関係

2019年9月、楽天は台湾プロ野球の人気No.1球団であるラミゴ・モンキーズ (以下「モンキーズ」) の買収を発表。同年12月にはチーム名を「楽天モンキーズ」に改め、球団の新人事もお披露目した。楽天が台湾でスポーツビジネスに進出する狙いはどこにあるのか。台湾の楽天エコシステムの責任者でもあり、2019年12月から「楽天モンキーズ」副会長CEOに就任した渡邊氏に話を聞いた。

「楽天と台湾の関係については2008年まで遡ります。日本との距離が近く親家も多いため、初めて海外で楽天市場を開設したのが台湾でした。2015年からはクレジットカード「台湾楽天カード」の発行を開始し、2019年7月には銀行業の認可を取得、2020年5月18日には現地合弁会社の設立登記が完了しました。今回のモンキーズ買収も台湾における楽天グループのサービス普及と楽天エコシステム (楽天経済圏) 構築の一環となります。」

2020年5月の時点で台湾楽天市場の会員は人口の29%を超える660万人に到達。「楽天カード」の発行枚数も55万枚以上と台湾での事業は順調に推移しているが、プロ野球参入によってさらなる相乗効果を期待できると渡邊氏は語る。

「我々は2004年に日本プロ野球へ参入し、東北楽天ゴールデンイーグルスを創設しました。楽天イーグルスは東北をフランチャイズとする球団ですが、プロ野球チームを運営することで楽天ブランドの信用度は全国的に高まりました。楽天イーグルスの球団運営を通して蓄積したノウハウはモンキーズでもかなり応用できる。まずはこれまで以上にフランチャイズの桃園市で愛される球団に育てたい。それが台湾全土における楽天ブランドの認知度および信用度をより高めることにつながっていくと考えています。」

台湾を代表するプロ野球チームの運営を継承した効果もすでに実感している部分もあるという。

「モンキーズの買収を発表して以降、多業種の台湾企業から一緒にビジネスがしたいというお話をいただいています。これまでお付き合いのなかった企業とも商談がしやすくなりましたね。」

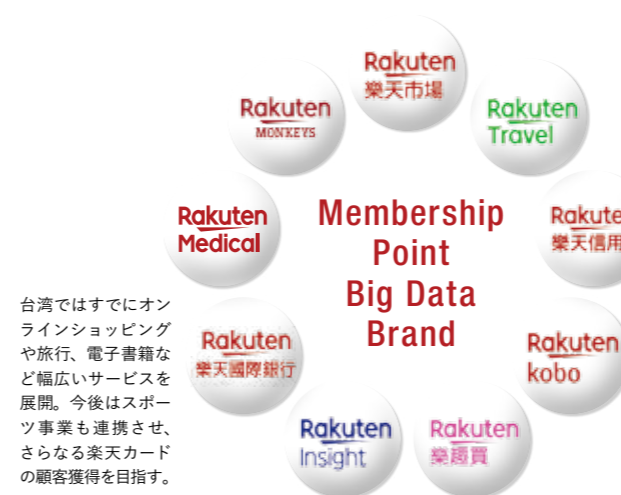


4月15日に台湾でプロ野球が開幕。ユニークな応援で注目を集める。

## 日本プロ野球とは異なる 台湾プロ野球の可能性

日本のプロ野球は「国民的スポーツ」といわれるまでの人気を獲得しているが、台湾でも随一のプロスポーツとして支持されている。ただ、1試合の平均観客数は5,000人前後であり、プロスポーツとしてはまだまだ発展途上の段階にあるのが実情である。しかし、渡邊氏はだからこそ伸びしろが多いと分析する。

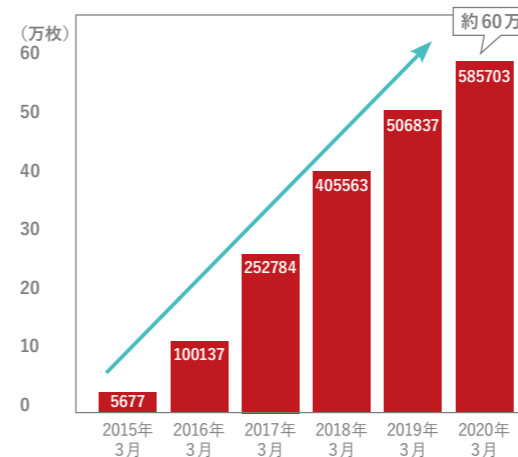
「現在、球場に来るのは熱烈なファンが中心です。観客動員が伸び悩んでいるのはライト層のファンが少ないため。日本と違って台湾には野球以外のプロリーグが存在しないので、家族連れやカップル客などのライト層を取り込むチャンスはまだ十分にあるでしょう。日本のように球場内のグルメを充実させたり、球場周辺の娯楽性を高めてボールパーク化したり、球団マスコットやRakuten Girls (チアリーダーチーム) のメディア露出を増やしたり、ライト層を取り込むためのプランを数年掛かりで進めていきます。楽天モンキーズだけでなく、台湾プロ野球の人気向上にも協力は惜しみません。台湾の発展に寄与することは、スポーツ事業に限らず全事業に共通するテーマでもあります。」



台湾ではすでにオンラインショッピングや旅行、電子書籍など幅広いサービスを展開。今後はスポーツ事業も連携させ、さらなる楽天カードの顧客獲得を目指す。

### 台湾での楽天カードの累計発行枚数

2015年に台湾楽天カードのサービスをスタート以来、契約者は年々増加。モンキーズ買収は、今後の会員数に大きく影響すると予想されている。



台湾で高い人気を誇る Rakuten Girls。メンバーの一人であるEliの写真集を、楽天の電子書籍ストア「Rakuten kobo」で先行販売した。



無観客での開幕となった台湾プロ野球。楽天モンキーズの客席には人型ロボットの応援団が設置された。

## 楽天グループのサービスと プロ野球をいかに結び付けるか

渡邊氏は台湾における楽天の事業およびエコシステム拡大と球団運営を同時に統括する立場にある。台湾でスポーツビジネスとITサービス事業の融合による相乗効果を生み出すことができれば、これがさらなる海外進出のロールモデルとなる可能性も秘めている。

「台湾プロ野球の観客層は日本より20～30代の比率が高い。台湾楽天カードの会員も20～30代が中核となっているので、楽天ポイント (楽天グループの各種サービスで共通して使えるポイントプログラム) を特典にするなど、台湾楽天カード会員とプロ野球、または野球ファンと台湾楽天カードをつなぐ仕掛けをこれからいろいろ展開できると思います。将来的には日本の楽天会員を台湾に呼び込む流れも作りたいですね。」

開幕から約1カ月は無観客での開催となったが、楽天モンキーズはその間観客席に太鼓を鳴らす人型ロボットの応援団を設置するなど、ユニークな発想でさっそく話題を提供した。

「楽天モンキーズはリーグ3連覇中の常勝チーム。スポーツの世界でファンを増やすには何よりも強いチームであることが重要です。ファンサービスの充実に取り組みながら、今季も台湾王者を目指します。」

楽天のスポーツビジネスは台湾でも成功するのか。今後の展開が大いに注目される。

# What's 台湾エクセレンス賞

台湾の経済部が認めた優良な台湾製品だけにおくられる「台湾エクセレンス賞」。  
1993年から続く名誉ある賞で、国内外への台湾製品のプロモーションを目的としている。  
受賞製品はどれも機能性が高いことはもちろん、個性的で革新的なものばかり！  
イベントや台湾精品館（→ P.22）で実際に見られるので、ぜひチェックしておこう。

**台湾エクセレンス  
受賞製品**

Cute  
fashionable

台湾にはおしゃれな商品がいっぱい！  
よくみたら全部、「台湾エクセレンス賞」を受賞してるんだ……。  
一体どんな賞なのかしら？

欲しく  
なっちゃう♡

よくぞ聞いてくれた！  
これは優秀な台湾製品だけが受賞できる  
とても名誉ある賞なんだよ。

誰？  
あなた

台湾エクセレンス賞の  
公式キャラクターだよ

**Check!!**  
3つの台湾エクセレンス賞

TAIWAN EXCELLENCE TAIWAN EXCELLENCE TAIWAN EXCELLENCE

左から「台湾エクセレンス賞」、「金賞」、「銀賞」

すごいわ  
世界中で知られてるのね

台湾精品館（→P.22）  
へ行けばこうした  
受賞製品を実際に  
使ってみることも  
できるよ。

すっごく気になってきた！  
今すぐ受賞製品を  
チェックしなくっちゃ！

それだけじゃない！  
「台湾エクセレンス賞」は、台湾製品の  
価値を保証するものとして100以上の  
国々で認知されているんだ。

もっと知りたい！

## 台湾が世界に誇る「台湾エクセレンス賞」

毎年、台湾の経済部の厳しい審査を経て選出される「台湾エクセレンス賞」。国内外への台湾製品のプロモーションを目的に、1993年にスタートした。プロの目で選別された優良な製品だけが受賞でき、なかでも最も「革新的価値」がある製品には最高レベルの金賞が、それに次ぐものとして銀賞が授与される。これらの賞を受賞すれば、国際的なあらゆるマーケティングやプロモーションでこのシンボルマークを使用することが可能となる。

6本のアーチラインからなる台湾エクセレンスのマークは、「台湾伝統文化における円満を追求する心」を表現。それと

同時に、「台湾が国家レベルで認めた優良製品」であることの証明でもある。現在は100以上の国々でこのマークが認知されており、製品の価値を判断する基準となっている。

日本やインドネシア、ベトナム、アメリカなど各国では、「台湾エクセレンス賞」に関するイベントが定期的開催されている。会場では担当者の説明を聞きながら受賞製品に触れることができ、その魅力を実際に感じられるのもうれしい。また、展示イベントだけでなく、マラソン大会や esports大会なども主催し、「台湾エクセレンス賞」および製品を国内外へ広くPRしている。

## 運営機関



### 中華民国經濟部國際貿易局

中華民国經濟部（日本の経済産業省に相当）の国際貿易局（BOFT）は外国貿易と経済協力に関連する政策と規定の実施を担っています。1969年1月に設立されたBOFTの役割と位置づけは、変化し続ける世界の経済と貿易環境のニーズを満たすべく定期的に調整されてきました。BOFTは国内外における数々の貿易関連プロモーションプロジェクト・イベントにおいて中華民国対外貿易発展協会（日本での名称は台湾貿易センター、略称TAITRA）を指導し、協力しています。数十年にわたりTAITRAと緊密な連携を保っているBOFTは、ビジネス、貿易および投資に関連する重要な政府プロジェクトを今後も引き続きTAITRAに委託し、あらゆる面から台湾の海外プロモーションを行っています。



### 中華民国対外貿易発展協会 (TAITRA)

海外貿易促進を目的として1970年に設立された中華民国対外貿易発展協会（日本での名称は台湾貿易センター、略称TAITRA）は、台湾で最も重要な非営利かつ半官半民の貿易促進組織です。政府、業界団体、複数の商工組合の共同後援により、TAITRAは台湾企業とメーカーが国際競争力を強化し、海外市場で直面する課題に取り組む支援をしています。TAITRAは綿密に練られた通商関連のプロモーションと、本拠地台北と世界60カ所の事務所配置された1,200人を超える国際マーケティングスペシャリストの情報ネットワークを擁しています。その姉妹組織である台湾貿易センター（TTC）及び台北世界貿易センター（TWTC）とともに、TAITRAは効果的なプロモーション戦略を通じて、多くの貿易機会を生み出してきました。

# TAIWAN EXCELLENCE 台湾精品館で未来を感じる!

時代の先を行く優れた製品が集結する「台湾精品館」。台湾の技術力を集結した展示品は、どれも好奇心をそそるものばかり。真新しい製品を見て、触って、体験して、近未来を感じよう!



この一室に約50点の製品が展示されている。



巨大国際展示場内にあるので、イベントのついでに立ち寄るのもおすすめ。

## 未来を作る最先端の台湾精品

台北が誇る巨大国際展示場、台北南港展覽館の3階にある台湾精品館。宇宙船のキャビンのような展示室には、PC関連製品からe-Bike、メディカルケア用品、家電、アプリまでさまざまな製品が並んでいる。これらはすべて品質、研究開発、マーケティング、デザインに「革新的な価値がある」として「台湾エクセレンス賞」を受賞。台湾が世界に誇る最先端の製品が、一堂に会しているというわけだ。独創的な「台湾精品」に出会うべく、ぜひ一度立ち寄ってみて。

展示されているのはどれも好奇心をくすぐる最先端の製品ばかり。



## 台湾精品館

TAIWAN EXCELLENCE PAVILION

住所 / 台北市南港区經貿二路1号 台北南港展覽館1館3階  
電話 / +886-2-2785-0605

営業時間 / 10:00~18:00 ※イベント時は変更の可能性あり 無休  
アクセス / MRT南港展覽館1番出口からすぐ

## EXCITING PRODUCTS



1



2



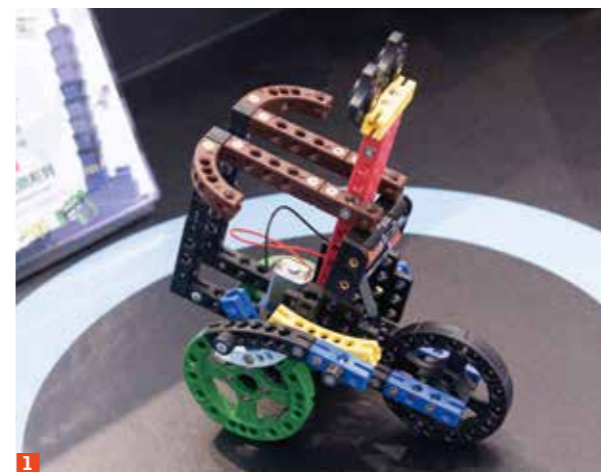
3

## 2020年の台湾精品がずらり!

毎年500点ほど選出される「台湾精品」のうち、約50点を展示。展示物は2、3か月ごとに刷新されるので、何度行っても新たな出会いがあるのもうれしい。また、製品はどれも英語と日本語の簡単な解説文つき。気になるものがあれば、常時待機しているスタッフに声をかければ詳しい説明を受けることができる。

1 水中を自由自在に探索できるロボット。操作も簡単で、水深300mまでもぐることができる。2 自転車製造業は世界でもトップレベル。もちろん「台湾精品」としても多くの自転車を選出されている。3 歯科用の治療器具など、医療分野もカバーしている。

## EXPERIENCE



1



2



3

## 見て、触れて、台湾の技術を体験

展示品といえども、「見る」だけではない。台湾精品館では、それぞれの製品を実際に触ったり使用したりと、その場で「体験」することができるのだ。スマホで写真をとってSNSにアップするのももちろん大歓迎!

1 学びながらロボットを組み立てられるキット。簡単なものから複雑なものまで、仕上がりは人によってさまざま。2 高解像度の曲面型ディスプレイ。3 ダウンヒル走行もできるランニングマシン。



ESPORTS → P.26

CYCLING → P.36

# PART 2 23 Brands Revolutionizing the World of Sports スポーツの常識を変える23のブランド

台湾とスポーツの関係は深い。Part 1で紹介した esports はもちろん、台湾が誇る革新的な製品がスポーツのあり方そのものに影響を与えている。Part 2 ではハード面からみた esports 事情、世界が愛する高級自転車の裏側、

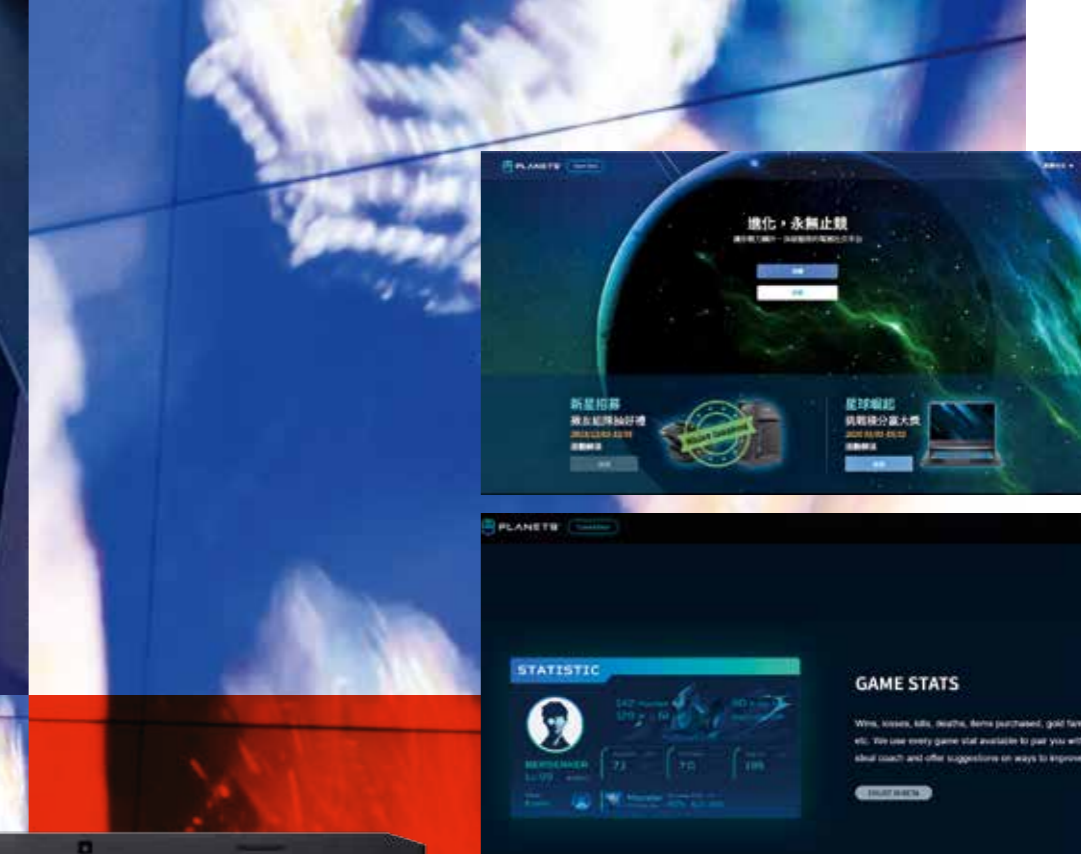
利用者や環境のことを考えたスポーツ関連アイテム、人々の健康を守るヘルスケア製品という4つの項目で、「台湾エクセレンス賞」を受賞した23の企業を紹介。スポーツのこれからを変えていく、台湾の卓越した技術力を感じられるはず。



SPORTS-RELATED ITEMS → P.46



HEALTHCARE → P.62



**Planet9.GG**

あらゆるゲーマーがプロに近い環境でプレイし、レベルアップできる新世代のesportsプラットフォーム。一流のゲームパブリッシャーと連携し、プレイ内容に関する統計数値やゲーマーへの個別のアドバイスを提供している。

**Predator Helios 700**

パフォーマンスを4段階のモードから選ぶことができ、MAXの場合はCPU・GPUをゲームに割り当てられる。



# 世界のゲーミング市場で トップを走り続ける

## Acer Incorporated

2015年からゲーミングブランド「Predator」を立ち上げ、デスクトップ&ノートPC、ガジェットなどを市場に打ち出し、esports領域に早期から参入しているAcer。

2019年に発売されたハイエンドゲーミングノートPC「Predator Helios 700」は、スペックもさることながら、キーボードを引き出すとCPU・GPUの冷却を強化する独自の設計が特徴的だ。Acerでゲーミング、プロダクトマーケティングおよびマーケティングプランニングのディレクターを務める張尚堯さんは「当社が長年ゲーミング業界で収集したユーザーニーズを満たしながら、価格とパフォーマンスがマッチしているところが評価されています」と話す。

「ゲーミングの市場はとて巨大で、PCはその約三分の一の収益を占めています。モバイルはこれよりもっと大きく、コンソールはもっと小さい。今のところ半分はアメリ

カと中国が主な市場ですが、esports市場全体が全世界で毎年9%ずつ成長しています。当社は全世界30カ国以上で展開しており、どの国でもトップ3に入っています。「Predator」は、ターゲットから認知され、ブランドの成熟期を迎えました。たくさんのユーザーと接触し、パフォーマンス重視のユーザーとエンゲージしました。次なるわれわれのミッションはプラットフォーム「Planet9.GG」の確立。今後の重要施策のひとつです。」

Acer肝いりの事業であるesportsプラットフォームのグローバルを担う徐挺洋さんは、「ゲーミングは一種のスポーツであることが、全世界で認められるようになりました。そこ

トーナメントの優勝者には「Predator Helios 700」など豪華商品が贈られることで、ユーザーの参加を促す。プラットフォーム上では自分のランクや実績が表示され、それに基づいておすすめプレイヤーが推奨される。



一般開放されている「Predator」ショールームにて。張尚堯さん(左)、徐挺洋さん(右)。

当社ではよりよいユーザー体験のため、ゲーマーの社会的な交流や成長に不可欠となるプラットフォームを立ち上げました。ユーザーは自分と近いレベルのゲーマー友達と出会い、チームを組んであらゆる種類のトーナメントに参加でき、一緒に戦ったり、プロのコーチから訓練を受けることもできます。すでに中国語・英語・タイ語・ベトナム語に対応していますが、2020年9月にはさらにフランス語・ドイツ語・ブラジルポルトガル語・日本語を含めた8カ国語に対応する予定です」と語ってくれた。



董事長：陳俊聖  
設立：1976年  
業種：PCの製造・販売、テクノロジー産業  
従業員数：7,700人以上



# ゲーマーファーストなモニターは 34インチの曲線美と専用ソフトで一步先をゆく

Micro-Star Int'l, Co., Ltd.

台湾におけるmsiはゲーミング企業、つまりは、ゲーマーのためのデバイスを開発する企業として抜群の知名度をもつ。これまでも、ノートPC、グラフィックカード、マザーボードなど、ゲームに特化した製品を多数開発してきた。社員にもゲーム好きが多い。

2020年、いち押しのゲーミング製品はモニターのMPGシリーズ。旧モデル同様、曲面タイプを継承しつつ、最新機種となる「MPG341CQR」には大幅な改良が加えられた。

まずは画面サイズだ。旧モデルでは27インチだったが、今回は34インチに拡大した。理由は明確だ。一般にモニターは16:9というアスペクト比が知られるが、近年ではスマホなどに21:9が広がり始めている。その潮流を見極め、より大きな画面が採用された。これにより、ゲームでもより広い視野をもつことができる。

次にスマート機能の搭載である。内蔵カメラによって、顔

認証が可能となった。たとえば、家族で同じゲームをプレイしている場合、顔認証があれば、それぞれ自分のプレイ場面からゲームを始められる。この機能はオリジナルだ。

そして、モニター下部に搭載されたLEDライト。旧モデルではゲームと連動した形による表示に限られていたが、今回からは地域設定によって天気を感じし、ユーザーに知らせる機能も加わった。



自身もゲーマーだから、ユーザーの求める点が反映できるというmsi コンピューター&ディスプレイプロダクトマーケティング課課長の林立偉さん。



ゲームを念頭に置いてはいるものの、映画鑑賞やオフィス使用など、幅広い使用場面を想定している。

## Optix MPG341CQR

リフレッシュレート144Hz、応答速度1msと、ゲーミングモニターに必須の条件を整えつつ、顔認証や独自開発したソフトを搭載。暗闇でもクリアに見える「Night Vision」機能もうれしい。

カメラクレードル：近年、ゲーム実況をする人が増えている。そのニーズにあわせたクレードルを搭載。可動式なので、パネルの左右、好きな位置に変更可能。



曲率は1800R、半径1.8mの円弧状の湾曲。このゆるやかなカーブがゲームへの投入感を上昇させる。

コードホルダー：ゲームが加熱してくると、時折、マウスコードが邪魔になることがある。そうした煩わしさから解放してくれる。ゲーマーファーストなアクセサリ。

さて、ゲーミングモニターはesportsの正式競技でも平面タイプが主流だ。にもかかわらずmsiは曲面タイプにこだわる。それには勝算があるようだ。

「弊社が曲面モニターの販売をスタートした2017年、曲面のシェアは30%に過ぎませんでした。ところが昨年の段階で60%に上昇しました。平面パネルの場合、目と画面中央、目と画面隅の距離が変わりますが、曲面ではその負荷が少ない。今後もさらに曲面のユーザーは増えると確信しています。」

本体よりも開発に時間がかかったのは、msiオリジナルの設定ソフトだ。従来、画質の調整はモニター背部のボタンを手動で動かすのが主流だった。ソフトであれば、キーボードやマウスから手を離すことなく、画面上かつゲームを中断することなく調整できる。画質は、FPSゲーム、レーシングゲーム、RPGといったゲームの種類に合わせた変

更だけでなく、ゲーム、各種作業など、使用場面によっても調整できる。現在、購入者の約半数がソフトを活用しているという。

「現在、曲面で最大38インチの開発を進めています。ただ、大きければいいというものではありません。液晶テレビの失敗という先例に学び、最適解を探りながら、よりゲームを楽しめる環境を整えていきたいですね。」



董事長：徐祥  
設立：1986年  
業種：ゲーミングおよびクリエイションPCのデザイン・製造  
従業員数：2,000人(本社、2019年)





## 高解像度で目眩なし VRヘッドセット開発から医療分野への展開を目指す

### Innolux Corporation

テリー・ゴウ（郭台銘）率いるフォクスコンのお膝元台湾で、液晶パネルにおいては世界三大メーカーの1つとして知られるInnolux。2019年の「台湾エクセレンス賞」でも、タッチディスプレイが「台湾エクセレンス」金賞を受賞した。長年積み重ねられた確かな技術に、革新的な課題解決を加えて開発されたのが、今回選出された「VRヘッドセット」だ。Innoluxの楊秋蓮さんは次のように話す。

「従来の「VRヘッドセット」には、2つの大きな課題がありました。1つは解像度不足、もう1つは目眩です。」

「VRヘッドセット」の最大のおもしろさは、その場にながらにして別世界を体感できることにある。だが、2Dの世界では今や4K、8Kとどんどん高画質な映像が可能になっているにもかかわらず、3Dでは640ppiという解像度が限界だった。解像度が低いと雰囲気は台無しだ。だが、本製品では解像度を一気に倍以上の1411ppiにまで高めた。これによって、今までよりも映像の世界にぐっと入り込みやすくなった。

もう1つの課題だった目眩は、人類が飛行機や車など大きな技術革新を起こすたびに悩まされてきた問題でもある。とりわけ3D映像による目眩は、新しい技術と人間の身体との調整がうまくできていないことを象徴するようなものだろ

う。おまけに、試聴時間が長くなればなるほど起こりやすい。

「従来の3D技術では、右眼には右用の映像を、左眼には左用の映像を映し出し、脳に強制的に立体だと思わせるような仕組みを用いていました。これが目眩の根本的な原因です。本製品では新技術「N3D」をもとに、VAC現象（焦点と視角のずれ）を解消し、脳にそれほど負荷をかけずに、目からの情報でしっかりと立体感を感じられるようになりました。そのようにしてユーザーの負担を軽減したことで、結果として目眩の問題解決につながったのです。」

立体映像の開発をスタートさせたのは、8年ほど前。それから試行錯誤を繰り返しながら取り組んできた。成長著しいVR開発を始めたのは2018年と比較的最近だが、すでに予算は1,500万台湾ドル（約5,250万円）を割いた。だが、同社はさらに先を見据える。

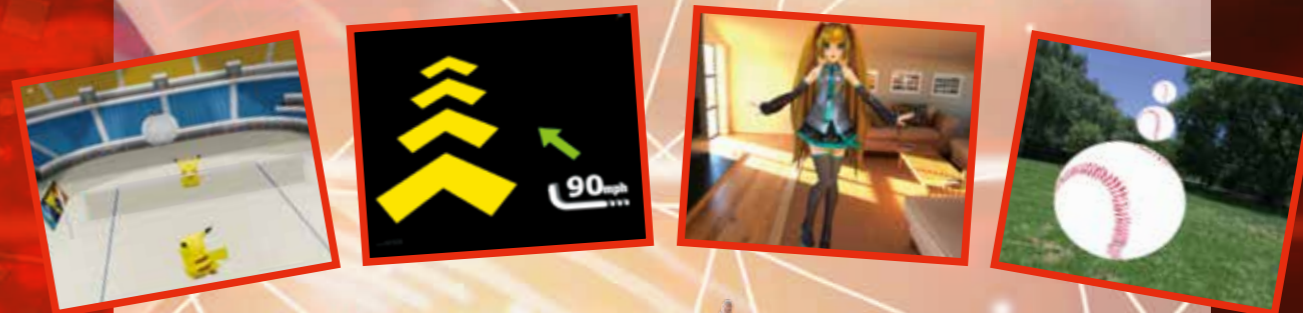
「VRの技術はこれまで、ゲームに用いられることが多かったのですが、欧米、特にアメリカでは医療への応用が求められています。」

IoT、5Gと技術革新が進む中、VRの市場規模は2023年には148億ドル（約1兆6,000億円）ともいわれている。「この流れに乗って、シェア20%をめざしたいと考えています」と大きな意気込みを見せてくれた。今後の展開に期待したい。



**Natural 3D Technology- Non-Dizzy High Resolution Virtual Reality Head Mounted Display**

解像度不足でディスプレイに網目模様が見えてしまう現象と、目眩の起こりやすさを解消した新世代のVRディスプレイ。



Innoluxの「VRヘッドセット」を使えば、あらゆる立体映像を快適に楽しめる。



ジェネラルディレクターとしてVR市場を開拓する楊秋蓮さん（左）。

**INNOLUX**  
群創光電

董事長：洪進揚  
設立：2003年  
業種：光電子工学関連製品の製造  
従業員数：56,000人







プロゲーマーに限らず、自作パソコンやオーバークロックユーザー、ワークステーションユーザーなどにも受け入れられている。

## 業界最速かつカラーライティングを実現 プロゲーマー仕様のSSD

ADATA Technology Co., Ltd.



**SPECTRIX S40G RGB PCIe Gen3x4  
M.2 2280**

発売と同時にゲーミングの世界を震撼させる驚異のスペックを搭載。そこにRGBカラーライティング効果をプラスすることで、ハイエンドなユーザーニーズを掻き立てた。

ゲーミングブランド「XPG (Xtreme Performance Gear)」を展開するADATAが、プロフェッショナルゲーマーをも満足させるハイエンドなSSD (Solid State Drive) を開発した。

高速記憶デバイスSSDは、解像度の高いグラフィックが次々に登場するにともない画面の引っかかりなどにストレスを感じたくないユーザーの間ではすでにメジャーになっていたが、同製品の読み出し3,500MB/s書き込み3,000MB/sの高速アクセスは、業界内のM.2接続SSDとしては最高速。さらにゲーミングの世界で重要視されるカスタマイズ可能なRGBカラーライティングを実現。厳しい規格テストを実施している証として、業界では異例の五年間保障など、製品力に自信をみせている。

数あるSSDの中でも特に珍しいのはカスタマイズ可能なRGBカラーライティングだ。製品担当の曾國維さんは「これまでのXPGシリーズでRGBカラーライティング効果のある製品が好評だったことを受け、SSDでも同様

の効果を実現することになりました。ただしライティングの有無はゲーミングの世界における最低条件。色はもちろん、テンポまでがカスタマイズできて初めて、ユーザーは自分の世界観を完成させることができます。そのため異なるライトと協調性をもつエコシステムの構築が必要でした。またSSDはその特性上、異なるパソコンメーカーのOSと連携することが必要なため、他社と協力して開発しました」と語る。

XPGブランドマーケティング担当の朱可芬さんは「XPGシリーズは欧米からアジア各国まで、全世界で展開しています。記憶デバイスからより領域を広げ、最も全面的なゲーミングブランドを目指しています」と目標を明かす。「日本はゲーム王国ですが、世界で先駆けてコンソールゲーム(家庭用ゲーム)が発達した国なので、ゲーミングやesportsはまだ成長段階にあるとみています。これからの発展に非常に期待しています。(曾さん)」



1 XPGブランドマーケティング担当の朱可芬さん(右)と、製品担当の曾國維さん(左)。  
2 最高のユーザー体験を追求するため、ユーザーが製品の使いごちを実感できる無料ダウンロードゲームも提供。

**XPG | ADATA®**

董事長：陳立白  
設立：2001年  
業種：esports関連製品の製造・販売  
従業員数：2,000人(本社、2019年)





### ROG Phone II

縦横どちらに持ってプレイしても完璧なユーザー体験ができるよう設計されている。はめ込み式で取り外し可能な冷却用ファンは標準付属。

### ROG TwinView Dock II

2画面でプレイできるようになる拡張ユニット。1つの画面ではプレイしながら、もう一方の画面でチャットなど他の作業をすることができる。

## 勝利のために生まれた ゲーミングスマートフォン

### ASUSTek Computer Inc.

台湾を代表する多国籍テクノロジー企業であるASUS。そんな彼らが展開するサブブランド「Republic of Gamers:ゲーマーのための共和国(ROG)」は、マザーボードやノートPCなど幅広いラインナップを展開するゲーマーのためのゲーミングブランドとして、14年もの歴史をもつ。その「ROG」からゲーミングスマートフォンとして誕生した「ROG Phone」は、2018年に一代目が発売されるとともに、瞬く間に世界中のゲーマーに興奮をもたらした。今回「台湾エクセレンス賞」を受賞したのが、そこにさらなる改良を加えた二代目「ROG Phone II」である。ASUSでグローバルマーケティング&セールスディレクターを担当する張舜翔さんによると、「ROG Phone II」はこれまでのスマートフォンには類をみない高いスペックを擁し、まさに「勝利のために生まれた」というコピー通りの製品だ。長時間使用しても持続する高いパフォーマンスやそれをサポートする特別な冷却システム、超大容量のバッ

ASUSでグローバルマーケティング&セールスディレクターを務める張舜翔さん。



テリー搭載、遅延のないレスポンス、世界最高の色再現精度を誇るディスプレイなど、枚挙に暇がない。設計面においても、縦・横どちらの持ち方にも対応して充電口やマイクが設置され、ゲーマーのニーズを細かいところまで満たしている。

ゲーム市場はニッチではあるものの、ゲーミングコンソールやPCなどは全世界で90億ドルの市場があり、そのなかでモバイルゲーミングデバイスは最大となる約45%を占めていると張さんは語る。つまり、モバイルゲーミング市場は非常に大きなポテンシャルを秘めているのだ。

今や全世界で第4位の規模を誇る台湾のゲーミング市場において、「ROG Phone II」は最も売れているゲーミングスマートフォンとなった。「日本はまだコンソールゲーム(家庭用ゲーム)が主流ですが、スマートフォンはこれから発展する土壌が十分あります。私たちが今後最も期待する市場のひとつであるモバイルゲーミング市場において、「ROG Phone II」は最良の製品になるはず」と張さんは自信たっぷりに語ってくれた。



2019年に完成したASUSの新たな本社ビルには、印象的な「ROG」の製品が展示されている。



董事長：施崇棠  
設立：1989年  
業種：エレクトロニクス産業  
従業員数：14,500人



「ROG Phone II」をテレビに繋いで、大画面でゲームをプレイすることもできる。別売りのキーボードやマウス、コントローラーも接続可。

# 長年のカーボン製品 ODM で蓄積したノウハウから生まれた究極のフルカーボンロードバイク

Advanced International Multitech Co., Ltd.

# 06

1987年の創業以来、自転車、ゴルフ用具、複合材料のODM（納入先商標による受託設計・製造）で成長を続けてきたAdvanced。25年ほど前にゴルフクラブの原材料に彼らが初めてカーボン（炭素繊維強化プラスチック）を採用した際から、日本の東レ株式会社との取引が開始したという。そして1990年、台湾の工業技術研究院のアドバイスや支援のもと、フルカーボンによる自転車の製造研究に着手。そのころ業界では自転車の一部分にカーボンが使われることはあっても、エンド部分を含むすべてのボディがカーボンで作られた自転車は存在しなかった。Advancedは長年のカーボンへの知見と、自転車部品製造のODMにより、それを実現させたという。

Advancedで製品の開発を担当した劉彦良さんは「カーボン素材の選択についてもアドバイスやフィードバックを提供してくれました」と、東レ社のサポートが心強かったと明かした。「当社はODMで成長してきた会社です。ODMはクライアントが作りたいものを明確に指示してくれて、私たちはそのQCD（品質／コスト／納期）を追求する立場にいました。ところが自分たちでブランドを作るとなると、あらかじめ決まったものは何もありません。この時初めて、ODMでクライアントの指示の裏にはこんな背景や意図があったのだと発見することができました」と、開発が全くの白紙からのスタートだったことを語る。

同社を代表するブランド、「DIZO」シリーズの中でもこちらの「M8」は競技に参加する選手など上級者向けモデルだ。台湾は国土の74%を丘陵地・山地が占めるため、ヒルクライム対応のニーズが高い。フルカーボンにより軽量化と走行効率を高めた同車種は、UCI（国際自転車競技連合）の認証も獲得しているのでレースへの参加が可能なモデルだ。プロ選手はもちろん、スピードを追求したいアマチュアにも好評だという。

「現在は台湾と同時に中国大陸、香港、日本にも売り出しています。まだ売上の7割ほどが台湾市場ですが、自転車大国として台湾から世界に広く出ていきたいので、欧米の展示会に参加しています」と、劉さんは海外発展への期待を寄せている。

## CARBON FIBER ROADBIKE

エンド部分を含むすべてがフルカーボン設計。耐衝撃性に優れた東レ社の「トレカ® T1100G」航空宇宙産業用カーボンファイバーを採用した、サイクリングやヒルクライムにとって最適なロードバイク。



目標は「DIZO」ブランドがヒルクライムの王者になること。研究開発で得た知見はオフィシャルサイトで発表されている。



赤と青のカラーリングで、M8のコンセプト「Heart beat（鼓動）」を表現。薄めの塗装でより軽量のフレームに仕上げられている。



厳格なセキュリティテストのもと、すべての商品が高い品質を保つ。



董事長：鄭錫坤  
設立：1987年  
業種：スポーツ関連用品の製造、複合材料に関するソリューションの提供  
従業員数：8,000人





## 目線の先にはいつも“世界” 流行を牽引する美しい E-MTBバイク

Merida Industry Co., Ltd.

1972年に台湾で創業以来、自転車の製造を手がけるMerida。今では年間約150万台の自転車を80を超える国と地域で販売し、「台湾エクセレンス賞」でもこれまで30以上の金・銀賞を受賞してきた。もはや台湾のみならず世界の自転車産業を牽引するMeridaだが、その成功の裏には常に国際的な競争へ身を置く、世界へ向けた強い意識があった。

Meridaがその名を冠した自転車を初めて出荷したのは1988年。当時からサイクリングが盛んで自転車市場の中心であった欧州にブランド名を広げるべく、Meridaはノルウェーを中心に、ドイツやフランス、イタリアなどで広く自転車の販売をスタートした。しかし、自転車産業の技術革新やトレンドの移り変わりは早い。市場の要望にいち早く応えるためには、台湾で製造して欧州へ運ぶだけでなく、トレンドの中心地であるヨーロッパに身を置くべきだといち早く判断した。その後、2001年にはドイツの機械産業の中心地であるシュツットガルト近郊に「Merida R&D Center」を創設。Meridaといえばそのユニークなデザインに特徴があるが、これらはドイツ在住のクリエイターたちによって生

み出されているのだ。

製品の改良のために、世界クラスのプロ選手やプロフェッショナルロードチームとスポンサーシップを結んでいる点も、Meridaを特別たらしめる理由のひとつだろう。現在はワールドツアーで最上位のロードサイクリングチーム「バーレーンマクラレン」をサポートしており、選手たちには最新の技術を用いた高級競技用自転車を提供。彼らのフィードバックを経てさらに製品を改良することで、一般利用者へ向けた製品の品質も向上させている

MeridaのE-MTBバイクなら、坂道も軽快に走り抜かれる。



### eONE-SIXTY

Meridaの製品のなかでも最も多くの受賞歴を誇るe160シリーズの最新作。電動であることを感じさせないスムーズな乗りごこち。



サーモゲートには、自転車のモーターが発する熱を放熱するためのエアフローを設置。細部までこだわった設計となっている。



ドイツ・シュツットガルト近郊に位置する「Merida R&D Center」。欧州の最先端のデザインと技術を反映した、他にはない自転車を作り出している。



のだ。今では自転車競技に関わる多くの世界チャンピオンや、オリンピックの金・銀メダリストからも高い評価を得ている。

今年、「台湾エクセレンス」銀賞と「台北サイクルd&iアワード」金賞を受賞した「eONE-SIXTY」は、ダブルサスペンションを搭載したE-MTBバイク。トレイルでの走行に特化したスポーツやレジャーに最適なこの一台は、Meridaの代表作といっても過言ではない。「今後は日本や中国本土の市場需要も開拓したい」とMeridaのシニアVP、鄭文祥さんは語るが、その目標が達成される日は近いだろう。

**MERIDA**  
美利達自行車

董事長：曾松柱  
設立：1972年  
業種：自転車・電動自転車の製造  
従業員数：1,300人





## ITと伝統の融合が生み出す スタイリッシュなスマートサイクリングスタイル

### Darad Innovation Corporation

話は2014年に遡る。日本の「グッドデザイン賞」で、「次代の自転車の姿を感じさせる」と審査員から高い評価を得たのは、電動自転車ブランド「BESV」の初代である。Darad Innovationの出品する「BESV」は2015、2017、2018年と受賞歴を重ねてきた。そして2019年また、同賞を獲得。今度の評では「現代人の日常の通勤や屋外での自転車走行に対するニーズや、空間や自由という思いを満たす」とまたもや高い評価を受けた。そのデザイン性の高さは折り紙付きだ。とりわけ今回の「PSF1」では、スタイリッシュさはそのままに、折り畳める点がこれまでと大きく違う。おまけに一見ただけでは、そうは見えないところが心憎い。Darad取締役の尹俊雄さんは次のように話す。

「PSシリーズを出してから、台湾内外のお客様から『このシリーズで折り畳めるタイプはありますか』と何度も聞かれたんです。」

そこでデザイン性の高さを失わずに、試行錯誤を重ねて折り畳める機能を加えたのがこの「PSF1」だ。取材当日、尹さんに畳んでもらった。わずか3ステップで、あっという間に完了。時間にして「10秒かかりません」という。折り畳み自転車というと、左右の中央部分で半分に折るスタイルが多いが、同製品は前後の車輪を中央に寄せるようにして

畳んでいく。しかも、折り畳みポイントがすっかり車体全体に溶け込んでいる。これもまた特徴的だ。

そもそも電動自転車を開発することになった経緯について、尹さんは次のように説明してくれた。

「実は当初、電動バイクを開発することを考えていました。ただ、電動バイクの場合、充電をどうするかが大きな問題になります。仮に開発したとしても、グローバル展開する際に常に同様の問題がつかまっています。ビジネスモデルとして成り立ちにくいと考えました。ですが、電動自転車なら、家で充電もできて電池がなくなっても動かせる。おまけに免許証も不要で、バイクよりも安全です。」

台湾ではすでに環境保護の観点などから、シェアサイクルやシェアバイク、電動バイクの導入が広がっている。だが、グローバルブランドを確立するために「日本とドイツで売れるものにしたい」と力を入れている。さらに尹さんは次のような展望を述べた。

「弊社は自転車の会社ではなく、もともとIT技術をベースにしてきた会社です。「BESV」は初のAI搭載スマート自転車として、今後もAIの機能を強化させ、さらに単価を下げることでバイクに替わる交通手段としての地位を確立していきたいですね。」

#### PSF1 Folding e-Bike

「BESV」でも人気の高いPSシリーズの最新モデルである「PSF1」では折り畳みが可能になった。折り畳むと84×77×34cmというコンパクトなサイズ。オプションで専用のキャリーケースもある。一般の電動自転車は重さ約30kgに対し、「PSF1」は18.3kg。



#### 小型ディスプレイ:

スピードや消費カロリー、ギア、電池の表示などが確認できる。iOS、Android双方のスマホと連動でき、ルートプランや走行履歴、天気、駐輪位置などが確認できる。



#### リアサスペンション:

路面から後輪にかかる振動を軽減することで、より快適に走ることができる。



#### バッテリー:

装着したままでも単体でも充電可能なリチウムイオンのバッテリー。4.5時間の充電で90kmの走行が可能。充電器だけを取り外して充電してもよいし、取り外さずに充電も可能。

# BESV

董事長：蘇開建  
設立：2008年  
業種：電動自転車と付属アクセサリ  
従業員数：200人



## 世界最軽量、 最も設置しやすい サイクリング計測器

TBS Group Corporation

TBSが開発・販売を手がける「AROFLY」は、GPS機能付きのサイクリングパワーメーターだ。センサーを自転車のタイヤのバルブキャップに装着するという画期的なアイテムで、電池を含めてもたったの10gと世界最軽量。1分程度で簡単に装着できるため、異なる自転車にも簡単に付け替えることができる。

走行距離はもちろんコースの高低差、ペダルの回転数や心拍数の測定、消費カロリーなどといったデータも取得し、同じく「AROFLY」のサイクルコンピュータ（サイコン）でリアルタイム表示できる。さらに、サイコンは他社製のものとも併用が可能になり、そのユーザー層を一気に拡大した。取得したデータはサイコンだけでなく、同社が手がける無料アプリを通じてクラウドサービス「AROFLY CLOUD」へ同期したり、サイクリストに人気のSNS「Strava」へ共有したりすることも可能だ。

サイクリングスポーツ市場は年々拡大しており、これからも成長が見込まれている一方で、これまでのサイクリングパワーメーターは高価なものが多く、またサイコンの取り付けも業者に依頼する必要があるため、使い始めるには相応のハードルがあった。そんななか、「AROFLY」シリーズは最もリーズナブルな価格設定と設置のしやすさでその趨勢を変えようとしている。自身もサイクリングが趣味だという当プロジェクトの責任者・吳建輝さんは「もっと長距離を走ってみたい、トレーニングして達成感を得たいというニーズがある層は一定数います。「AROFLY」シリーズはそういった方々にとっての全く新しい選択肢になり得るはず」と語る。

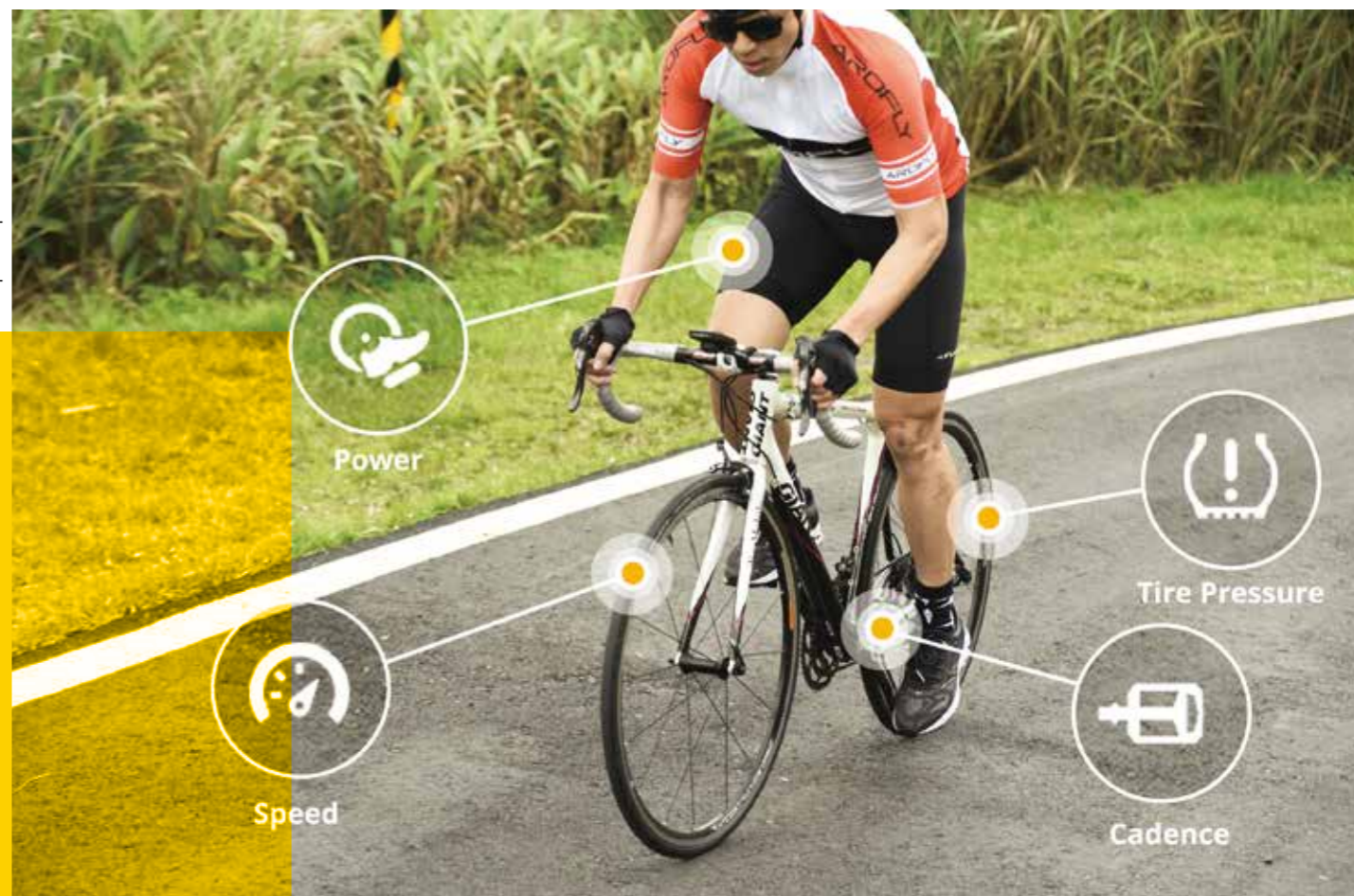
後輪から取得したデータを導き出す演算方法も、複雑な道路環境や走行状態を加味しながら精度の高い計算ができるよう研究したもので、各国特許を取得。自社調査によれば、価格帯が遥かに上の競合商品と大差のない精度を弾き出している。



### LINK

これまでの「AROFLY」に加えて新しく選択肢に加わったのが、他社のサイクルコンピュータも接続可能な「AROFLY LINK」。

副社長兼当プロジェクトの責任者・吳建輝さん。「この技術とノウハウで、他のスポーツでのデジタル機器にも挑戦していきたい」と意欲的だ。



アプリやクラウドサービスなどを含めても、最も高価格の「AROFLY X-ELITE」でも400米ドル以下と、業界内では圧倒的な価格優位を誇る。



(左)「AROFLY」のサイクルコンピュータ。センサーからのデータは無線Bluetoothで受信する。  
(右) センサーはほとんどのタイヤが採用しているフランス式・アメリカ式のバルブキャップに対応。これまでタイヤのバルブキャップに装着する商品は存在しなかったため、ゼロからの研究開発だった。

# AROFLY®

董事長：吳品盛  
設立：1980年  
業種：スポーツ・レジャー製品の製造  
従業員数：26人



速さ、グリップ力、扱いやすさが評判の KENDAのタイヤ。クロスカントリー 競技の選手にも人気だ。

# 10

## 刷新したトレッドパターンで 軽量かつ最速を実現して臨む マウンテンバイク市場

### KENDA RUBBER INDUSTRIAL CO., LTD.

台湾はサイクリング大国だ。GiantやMeridaといった世界に知られる大手メーカーを抱え、日本でもその愛好家は多い。それらメーカーを大きく支える企業として、筆頭にあがるのがKENDAである。台湾きってのタイヤメーカーで、台湾中部の員林のほか、中国の深セン、上海、天津、ベトナムに7つの工場を置く。

創業した1962年から一貫してタイヤ製造に取り組んできた。今でこそ、車、バイク、自転車だけでなく、産業用車両に農業用機械、トレーラーにゴルフカート、さらには福祉介護車まで、タイヤの必要な乗り物という乗り物のタイヤを扱っている。それでも、最初に手がけたのは自転車だった。

今回、取材班は台湾中部・員林にあるKENDA本社を訪

研究開発2部課長の張志明さん。休日にもマウンテンバイクに乗り、自社製品の乗りごちを試したという。



工場の入り口。さまざまなタイヤが作られている。

ねた。ここには4階建てのオフィスのほかに、工場も敷設しており、特別に工場を見学させてもらった。工場内は、バイクと自転車の製造ラインが分かれている。マウンテンバイク用の「XC Mountain Bike Tire Booster (K1227)」は、ここで製造されている。

「Booster」は、2018年に発売開始となり、すでに売上額は5,000万台湾ドル(約1億8,000万円)、OEM(納入先商標による受託製造)も含めると、その生産数は41万本になる。自身もマウンテンバイク歴20年以上で、KENDAの研究開発2部に所属する張志明さんは、「Booster」について次のように語る。

「本製品は、ワールドクラスのクロスカントリー用タイヤとして、企画から完成までに2年を費やしました。これまでクロスカントリーでは26インチが主流でしたが、「Booster」では近年人気の高い29インチを採用しています。現時点における類似商品の中では、最も軽量かつスピードも最速のタイヤです。その軽量かつ最速を満たすため、ゴム原料の配合にかなり時間がかかりました。」

材料だけではない。特に今回「Booster」は、タイヤ表面の「トレッドパターン」と呼ばれる模様を全面刷新を行った。それもまた開発に時間がかかった要素の一つでもある。幾度となく、タイヤの厚みだけでなく、溝の深さなど、さまざまな角度から検討を重ねた。

張さんの案内で、テストを行うKENDAの試験室を見学してもらった。室内には、タイヤを回転させてその着地面をテストする機械や、タイヤの強度を測定する機械などが置かれている。新しい商品は必ずこうしたテストを重ねる。

機械によるテストだけではない。張さん自身、自社の「Booster」を装着したマウンテンバイクに乗る。その乗りごちちは「全く違うものだ」と実感したという。「グリップ力が高く、走っていて大胆になれます」と笑った。開発者の確信とともに売り出される「Booster」の行方に注目だ。

### XC Mountain Bike Tire Booster (K1227)

ワールドカップでも使用実績のある「Booster」は、革新的なグリップ力が特徴。市場でも、最も速く軽いXCレース用タイヤとして知られる。



タイヤは、試作段階から異なる種類の検査が行われる。タイヤからの圧が着地面に均等にかかっているか、それがどれほど持続するかなど、細かな項目を確認する。



タイヤ製造は、機械化できることばかりではない。貼り付けたうえで必要な箇所を切り取るには、やはり人の手が欠かせない。

# KENDA

SINCE 1962 TIRES

董事長：楊殿仁  
設立：1962年  
業種：タイヤの製造  
従業員数：10,000人(2013年)



# 増大するニーズに応じて シニア層向けにデザインされたゴーグル

First Rank Co., Ltd.

世界的に長寿化している現代社会において、多くのシニア世代は日常に運動を取り入れており、なかでも水泳は人気がある種目のひとつだろう。となれば、シニア世代が増加するにつれ、高齢者向けゴーグルの需要も高まっていくはずだ。そのニッチな需要に気づいたのが、Saeko Sports創業者の陳正祐さん。親子用スイミングゴーグル「Pacific & Pacific Jr. (成人・子ども用)」で第24回「台湾エクセレンス賞」を受賞した陳さんは、その後、シニア向けにデザインしたスイミングゴーグル「Pacific Max Pro」の開発に取り組んだ。

「弊社は1979年の創業以来、スイミングゴーグルの設計・製造に携わっています。もともとは顧客であるブランドに卸す製品を作っていましたが、今は自社ブランド「SAEKO」としてゴーグルを製造しています。ゴーグルは非常に競争率が高い商材ですが、価格競争に挑むつもりはありません。私たちがこれまで培ってきたゴーグル作りの経験をもとに、ハイ

ベックでクオリティの高い製品を作り続けることで、市場に挑戦していくつもりです」と陳さんは語る。

シニア向けスイミングゴーグル「Pacific Max Pro」は、フレームの縁まで拡張したレンズによってクリアで広い視界を確保している。また、人間工学に基づく3D大型アイカップには、環境に優しい熱可塑性ゴムを使用し、快適な着けごちを実現。イタリア製のハイクオリティなCPレンズはくもり止め効果が長期間持続するので、ゴーグルの寿命も長い。さらにストラップ部分はゴーグルを付けたままでも、簡単に長さが調節できるようになっている。水泳を楽しむ人が求める、あらゆるニーズを満たしたデザインなのだ。

「昔は、ゴーグルで最も大切な機能といえば防水性でした。ところが私たちがくもり止め効果にこだわった製品を開発したことで、ゴーグル市場には新たな革命が起こったのです。このように「SAEKO」は日々、自社製品の改善に努めており、競合他社の分析やライバル製品についての研究にも力を入れています。創業から40年、これまで新たな製品を開発するたびにさまざまな困難に直面してきましたが、そこから確固とした経験を得ることができました。今後もあらゆるニーズに応えるゴーグルを開発し続けたいと思います。(陳さん)」



「SAEKO」の製品はその多くがヨーロッパ南部や北アメリカへ輸出されている。



3Dデザインソフト、ソリッドワークスを使用し、設計から完成モデルの確認までを行う。



自身も日常的に水泳を楽しむという創業者の陳正祐さん。全ての商品を販売前に実際に着用して泳いでみるという。



2015年度「台湾エクセレンス賞」受賞製品である「S53UV Blade」は、高い防水機能とフィット感が特徴。レジャーからトライアスロンまで幅広い目的に対応し、トレーニングにもぴったり。



## Pacific Max Pro

高齢者のためにデザインされたゴーグル。視界が広く、着けごちも抜群で、扱いやすさにもこだわった。



董事長：陳正祐  
設立：1979年  
業種：スイミングゴーグルなどの製造  
従業員数：62人







12

Luft Cube Air Purifier

手のひらサイズ、重量もわずか400gと軽量。ヨーロッパではボディ全体が黒いものが、アジアでは明るい色が好まれているという。



フィルタ交換不要、アレルゲンを分解・破壊するパーソナルな空気清浄機

Rice Ear Ltd.

これまで空気清浄機といえば、フィルターの交換が必要なものが、マイナスイオンによるものがほとんどだった。そこへ長年LEDの技術者として経験を積んできた二人が起業して作り出したのが、フィルター交換が不要で、軽量・コンパクトなパーソナル空気清浄機。

クラウドファンディングを利用し、1万人ほどのユーザーから得たフィードバックを反映して完成させた「Luft Cube」は、これまでの空気清浄機とは全く異なる特性をもつ。

革新的なのが、フィルターではろ過することはできても分解・破壊することのできなかったカビ菌や細菌などのアレルゲンを、LEDによる光触媒作用で分解・破壊すること。これにより、台湾で多くの人が悩んでいるアレルギー性鼻炎の症状を緩和することができているという。また、従来の大型空気清浄機が環境全体の空気質を変えることができなかったという課題を、パーソナル向けという形で解決した。これにより、睡眠・運転・仕事中という生活の主要な3シーンをカバーしている。

共同創業者の一人、張中星さんは「『風が自分の方に来るようにしたい』という声があったので、上に装着するタイプの吹き出し口を作ったり、『寝るときのためにファンの音を静かにしてほしい』というリクエストに応じて静かなファンに変えたりしました」とクラウドファンディングによる市場テストの手応えがあったことを明かした。

同じく共同創業者で研究開発責任者の宋盈徹さんも「当社の商品はすべて台湾で製造しています。私たち二人ともLEDの技術者でしたから、LEDの光触媒作用をいかして製品を開発できました。また、もともと台湾には優れた技術をもつ工場がたくさんあるので、少量ロットで作りながら改良できたのは助かりました」と語る。

「以前、大企業でLED技術者として働いていた頃にはコスト削減に注力してばかりで、作ったものがどのように使われているのか、知る由もありませんでした。今はネットを通してお客さんたちが喜んでくれる様子や、口コミでファンが増えていくのを見て取れ、達成感があります。(張さん)」

パソコンのUSBにつないで使うことも可能。

会社で…



軽くて小さいから持ち運びも簡単。

外出先で…



睡眠時に…

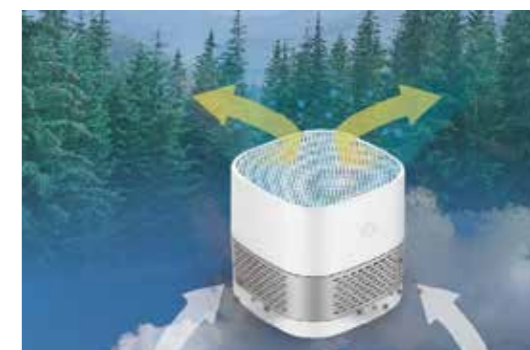


眠っている時も気にならない静かなファン。

車のなかで…



ドリンクホルダーに差し込んで使える。



UV LEDの光触媒作用を利用して、空気中の細菌を分解することにより、空気中のアレルギー物質の濃度を低下させる。



共同創業者の張中星さん(右)と宋盈徹さん(左)。

LUFTQI

董事長：張中星  
設立：2018年  
業種：空気清浄機の製造  
従業員数：5人





繊維「Xpore」は防水性があるとともに、通気性も抜群。着用すれば、厳しい環境下でも快適に過ごせる。



靴の防水機能は、水中で歩行シミュレーションを行いテストする。

## 電子事業の思考を繊維産業に応用して 環境負荷のない新繊維を開発

### BenQ Materials Corp.

台湾でBenQといえば、誰もが知る電気製品メーカーだ。液晶ディスプレイ、プロジェクターなど、IT社会に欠かせない技術をもつ。そのグループ会社として1998年に設立されたのが「BenQ Materials」である。電気製品で培った技術を、医療製品や美容製品へと応用してきた。繊維産業への展開を決めた2016年、最初に事業責任者に就任したのが李冠緯さんだ。

「それまで弊社で扱ってきたのは、フィルムなどプラスチックを原料とする製品です。核となるのは微多孔質フィルムとラミネートの技術でした。これらを応用できる分野として今回、目を向けたのが繊維事業です。」

2年かけて新たな繊維「Xpore」を製品化した。ようやく今年、イタリアのシューズブランド「GEOX」と、フランスのアウトドアブランド「Picture Organic Clothing」から「Xpore」を使用した商品が発売になる。展開はこれにとどまらない。李さんは言う。

「弊社の「Xpore」は客先のニーズに対応が可能です。すでにアウトドアアクティビティ用に別の布料も開発しました。フィルムもラミネートも全て自社の技術ですし、さらに弊社には工場があります。お客様のご要望に柔軟に対応し、それに応じてカスタマイズできる点は大きな強みではないかと考えています。」

機能繊維事業開発部のトップである李冠緯さんは、今回の繊維開発のスタートから携わる。



# 13

さまざまなアウトドアメーカーが、これまでに防水性や通気性に優れた製品を生み出してきた。しかしBenQは、これらの競合製品にはない新たな付加価値を準備して市場にチャレンジする。

「そもそもアウトドア商品を求める方々は、環境保護に対する考えをもっている方が多い。そこで弊社では、いかにして環境に負荷をかけないものにするかに力点を置きました。」

「たどり着いたのが「PFCと溶剤を含まない」という点だ。というのも、国際的な環境保護団体グリーンピースが「デトックス・キャンペーン」として2011年から衣料メーカーなどに有害化学物質の使用・排出をゼロにするよう求める運動を展開している。「Xpore」に使われる微多孔質フィルムは繊維として唯一、その認証を受けたのだ。」

「そもそも弊社は電子産業から発していますから、繊維産業の知見や経験は全くありませんでした。BenQグループとしても初めての繊維製品です。そのため、繊維について実に多くのことを学ばなければなりません。端的に言って、電子の頭でテキスタイルについて考えるわけですから。」

異業種だからこそ、それまでにない発想が生まれた。アウトドア商品のユーザーにとっては、魅力的な選択肢が増えることになる。近い将来、日本にも商品が登場することを期待したい。



製品の耐久性をチェックするために、室内で強い雨風を再現する実験室がある。

The waterproof,  
breathable and eco-friendly  
textile Xpore

環境に配慮した機能膜は、アウトドア商品のユーザーの需要ともマッチ。「Xpore」という名称はexplore(探索)とpore(気孔)から造語した。

**BenQ** BenQ  
Materials Corp

董事長：陳建志  
設立：1998年  
業種：機能性フィルム・先進電池材料・  
医療製品の製造  
従業員数：約2,400人



# 台湾メイドのハイテク製品で 二酸化炭素を18%削減!

ATUNAS (Sun Own Industrial Co., Ltd.)



若い頃から登山好きという董事長の程鯤さん。

台湾でもアウトドアは人気のレジャーだ。日本にモンベルが、アメリカにTHE NORTH FACEがあるように、台湾にもアウトドア専門ブランドがある。ATUNASだ。「クール省エネシャツ (Supercooling Shirts)」シリーズは、先頃売り出した新商品だ。その繊維からボタンひとつまで、すべて台湾製造である。董事長の程鯤さんは言う。

「Made In Taiwanは“MIT”という略称で世界中に流通していたのですが、20年ほど前から製造原価を抑えるべく、製造拠点が海外へ移っていきました。ただ、工場も技術もあるわけです。そこで私どもは、台湾の優れた技術を再建すべく、台湾で製造にすることを決めました。」

滑らかな触りごちのシャツに使われている繊維は、独自のナノファイバー放熱技術などで吸収した汗を素早く排出し、涼感を保持する効果が高い。

「他社からも速乾素材のシャツは出ていますが、弊社製はその速乾の速度が非常に速く、何度洗濯しても永久に速乾が続く素材を用いています。洗濯による毛玉もできません。またUPF 50+と、非常に高いレベルで紫外線をブロックする機能も備えています。」

これら機能のクオリティは、紡織産業総合研究所 (TTRI) という台湾の専門研究機関による折り紙付き。クリアするまで試作を繰り返し、軽やかな着ごちと快適さを追求した。

## Supercooling Shirts

オフィスでも着られるように、襟付きのデザインもある。室内外で併用できるのもうれしい。



クール省エネシャツシリーズはアウトドアアクティビティでの使用にもぴったり。室内で着用すればエアコンいらず。



アウトドアブランドだが、程さんは「通勤用としても、ぜひ活用していただきたい」という。いわば「着るエコ」だ。そう提唱する理由は地球温暖化にある。北回帰線の通る台湾は、北部は亜熱帯気候、南部は熱帯気候に位置する。そのため毎年4月後半ともなれば暑さは本格化し、温度湿度に不快指数が一気に上昇する。アウトドアブランドは環境保護に厳しい企業が多いが、ATUNASも同じだ。

「台湾のビジネスマンも近頃は、スーツやネクタイの着用は強く求められなくなってきました。このシャツを着て体感温度を下げれば、エアコンの温度設定もゆるやかにできます。これもまた、実行可能な環境保護です。」

ATUNASの環境保護への取り組みは、その他の製品からもみて取れる。たとえば防水性にすぐれた「Green Forest waterproof apparel collection」は、繊維の製造から、染色、

包装、倉庫への運送を経て消費者の手元に届き、500回洗濯して廃棄するまでの全工程で排出するCO2は14kgだという。生産プロセスを通じて対応可能な個所を洗い出し、自社だけでなく提携先へも協力を求めてCO2削減を実施した。結果、18%削減したという。次に売り出す準備を進めているのは、工場で廃棄されたマテリアルを再加工して製造したりサイクルのヨガボールだ。今度はいわば「使うエコ」。これからは環境保護への挑戦は続く。



体幹温度が2°C下がり、汗を即座に排出できれば、高温多湿の不快感はぐっと抑えることが可能だ。



台中にあるショップ。自社製品のほか、海外含めてアウトドアライフに欠かせないアイテムがそろう。



董事長：程鯤  
設立：1975年  
業種：アウトドア用品の製造・販売  
従業員数：320人



# 農業廃棄物をストローに 使い捨てをなくしてサステイナブルな社会を切り開く

JU TIAN CLEANTECH CO., LTD

2019年の流行語大賞に「タピる」がノミネートされるほど、日本で爆発的な人気を博したタピオカミルクティー。連日、各地の店舗には行列ができたが、同時にクローズアップされたのが、タピったあとのゴミの問題だ。ストローや容器が路上に散見される状態は、タピオカミルクティー発祥の台湾でも、同じ課題を抱えている。

その課題に立ち向かうべく、今や日本に700万本のサトウキビストローを出荷するのがJU TIAN CLEANTECH。黄千鐘さんが起業したのは2018年11月のことだった。

「起業前、大学院で循環経済を専攻し、修士論文ではバナナの繊維の利用に関する修士論文を書きました。そうやってずっと農業廃棄物をリサイクルして、自然分解できる素材を模索してきました。」

台湾の農業自給率は83.1%と非常に高い。単純にいえば、それだけ農業廃棄物の量も多いことになる。

「弊社の企業理念は、世界中のプラスチック汚染を減らすことです。特に、海のプラスチックゴミには、使い捨てのプラゴミが最も多いと指摘されています。そこで、自然界にあって自然分解可能な素材として、台湾の余剰農産物であるサトウキビを選びました。台湾では食品および飲料業界がサトウキビジュースを製造する際に多くのしぼりかすが生まれるので、それを元にストローを作ってみることにしたのです。」

取材時に「試してみてください」と、タピオカ入りのドリンクと一緒にストローを出してください。感触はプラスチックのストローと変わらなかった。

「弊社のストローは、-20～50℃に耐えられます。ホットドリンクではストローは使いませんから、カフェなどで出す冷たい飲み物は対応できますよね。使用後は海外ならコンポストに入れるという選択肢がありますが、台湾にはそういう仕組みがありませんので、一般ゴミとして出していただくことになります。」

約180日で90%以上が自然分解される。その製造工程も興味深い。

「サトウキビジュースを生産する大手食品工場と提携し、しぼりかすとして出たゴミを弊社で回収し、ストローの原料に作り替えています。こうした提携先にとっては元来、お金をかけて廃棄していたものを有料で引き取ってもらえるということで、非常に喜んでいただいています。」

だが、商品開発の最大の難関は、そのあとにあった。

「弊社のストローは、既存のストローを作る工場で作っているのです。これまでの仕組みを利用しながら、新しいものを作るのは非常に難しかったですね。」

製品だけでなく、製造プロセスの仕組みごとサステイナブルを目指す——持続可能な社会に向けたイノベティブな逸品だ。



左からコーヒー豆、茶葉、竹、ぶどう、もみ殻を原料としたストロー。素材によって、色が少しずつ変化する。また希望によってコーポレートカラーなどに対応も可能。世界で人気の台湾茶のチェーン店でも、プラスチックゴミを削減するため、サトウキビストローを使用している。



使い捨ての容器はストローだけではない。製造技術を食器へも展開している。



## Sugarcane Straws

1本ずつ紙の包装に包まれており、「堆肥化できる・地球にやさしい」と日本語表記も。



創業者の黄千鐘さんは、大学院時代に書いた論文が国家図書館でもっともよく参照されたとして「傑出論文賞」を受賞した。



循環経済を学問、産業の両方向から発展させることを目指す、中央台湾イノベーションキャンパス。

# 100% 100道

董事長：黄千鐘  
設立：2018年  
業種：農業廃棄物を資源とするエコストロー・エコ食器の開発・製造  
従業員数：10人



# 16

## 建築現場から一般家庭へ 吸盤の技術を多面展開 おもちゃとしても活躍

FERRO-CARBON ENTERPRISE CO., LTD.



### COLORFUL SUCTION CUP

色彩豊かな吸盤は6kgまでの重さに耐えることができ、取り付けから2、3カ月有効。しかも防水。

1989年に創業したFERRO-CARBON ENTERPRISE。現在、中国、マレーシア、韓国、アメリカ、ロシアなど世界41カ国で商品販売している。もとは建築現場で大理石などタイルを移動させる際に使われる吸盤の開発製造がメインの業態だった。吸盤は浴室でも使えるのではないかと、思い立ち、日用品へのシフトチェンジを図ったのが2009年のこと。シャワーヘッドの取り付け部分を吸盤にして、それまで固定が常識だった浴室のシャワーヘッドを好きな位置に取り付けられるようにした。当時、日本のデパートでも販売し、最終的に約40万個が売れたという。これが日用品への商品拡大の大きなきっかけとなった。

もとは工業用だったのだから、通常の吸盤よりも吸引力は格段に高い。釘などで壁を傷つけることなくものを掛けられ、重さも2kg程度の軽いものから200kgまでさまざまな重量に耐えられる。

2009年に「FECA」というブランドを立ち上げ、浴室以外にも、キッチンや玄関周り、レジャーなど家庭の多様な場所と場面へと商品を展開した。シンプルなフック式のものもあれば、タオルホルダー、調味料入れ、ゴミ袋ホルダー、スマホホルダーだってある。あの鴻海グループの創業者、郭台銘の自宅でもFECA製品を利用しているという。

この、壁に取り付けでき、位置を自由に移動させられる、という利便性を最大限に生かして新しく生まれたのが「SP1 BASKETBALL KIT」だ。エグゼクティブディレクターの林良莉さんは次のように説明する。

「吸盤については、すでに技術がありますから、特に難しいことはありませんでしたが、開発の過程で難しかったのは、バスケットリングです。というのも、子どもの使う玩具として、一定程度の強度と柔軟性をもっていなければなりません。」

遊具としての安全性も確保しながら、ユーザーの利便性も考慮し、ネット付きのゴール、ボール、空気入れをセットにした。これなら、子どもの成長やスキル、住環境やその変化に合わせてゴールを自由に取付けることができる。

今後は、広い意味でのレジャーへの事業展開を視野に入れているという。

「すでに、ありとあらゆる多孔質面に自転車を取り付けられる吸盤を開発しました。自転車だけでなく、ベビーカーやゴルフバックを掛けてもいい。これらアウトドア用品や、キャットステップのようなペット用品などへも展開していきたいですね。」

吸盤は、それまで動かせないと考えていたものを動かせるようにしたことで、人々の暮らしをより豊かにしている。吸盤に始まる暮らしの革命のこれからが楽しみだ。

「台湾エクセレンス賞」を受賞した、ナイフシェーブナー。手で押さえずとも刃を研ぐことができるのは、吸盤があるからこそ。



### SP1 BASKETBALL KIT

バスケットゴール、ボール、空気入れでワンセット。ゴールを室内に取り付けられればすぐ遊ぶことができる。



娘さんが日本の大学に留学中だというエグゼクティブディレクターの林良莉さん。

約20kgまで耐えることができる、自転車ホルダー。タイヤが大きいオフロード用のものでもOK。



董事長：陳隆志  
設立：1989年  
業種：建築工具、家庭用品としての吸盤の製造  
従業員数：100人





### Bee Travel Mug

コーヒー、お茶、漢方、果汁、果物酢、牛乳、お酒などさまざまな飲み物の口あたりをなめらかにする。全5色。

## セラミックアートを生活の中へ 持ち運べる保温マグ

### ARTCERA CORPORATION

「乾唐軒 ACERA」は、1986年に設立された台湾の陶磁器ブランド。もともとは観賞用のセラミックアートを手がけていたが、1998年よりライフスタイルシリーズ「活瓷 LIVEN」を展開している。創業者が3年間かけて20種類以上の原料を研究して開発した技術を用いて製造されており、鉛とカドミウムを含まない陶磁器を開発したもので、人体に有益な7～14ナノの遠赤外線とマイナスイオンを発する。水分と遠赤外線が共振して水の分子構造を変化させることにより、口あたりがよくなるという。ARTCERAはこの「活瓷」について研究を行うとともに、国際特許を保有している。

2019年に発売された「Bee Travel Mug」は、手描きで描かれた立体的なミツバチが美しい。早期のヨーロッパで貴族の家紋として使われていたミツバチは、家族の団結や、



塵がひとつでもつくと美しく焼き上がらないそう。モチーフは一筆ずつ手描き。

私欲がなく勤勉であることの象徴として、ヨーロッパでは特に好まれるモチーフ。そのミツバチが巣に帰る様子を描き、豊作をイメージしている。同時に、生態系にとって大切な存在であるにもかかわらず、絶滅の危機に瀕しているということにも注目してほしい、という開発者の願いも込められている。

同社の二代目であり、ブランド統括ディレクターを務める于馥寧さんは「私たちの製品は自然の資源を使用して作られているので、デザインに自然のモチーフを採用するのはこだわりのひとつです。当社のコンセプトは『自然を敬い、万物を惜しむ』。壊れやすいと思われがちな陶磁器ですが、職人の技が宿った尊いもので、大量生産はできません。大切に使用いただければ長持ちします。少しの不便により、大量のプラスチックを消費せずに済みます」と語る。

こういった考え方から、外側がステンレス、内側に陶磁器が組み込まれた「LIVEN Kings vacuum mug」が2019年に誕生した。異なる素材を結合するというのはARTCERAにとって初めての試みだったため、技術的なハードルがいくつも立ちはだかったというが、この技術の実現により外部における強度を上げることができた。またこの製品は万一破損しても店舗に持ち込めば、分解して部分的に交換するサービスも実施している。蓋の内側のシリコン部分は取り外して洗うことができ、常に清潔に保てるのもうれしい。

「陶磁器は中華1000年の文化。最初は鶯歌区の小さなアトリエで、わずか数人で始めたブランドですが、美しく安全な、環境に配慮した商品を作り続けていきたいです。(于さん)」



### LIVEN Kings vacuum mug

全7色、サイズは2種類。外側がステンレス、内側は陶磁器で作られており、持ち運んでも破損の心配が少ない。



「今らしさのなかに、伝統的な技術や東西の文化を感じさせる製品を作っていきたいです」とブランド統括ディレクターの于馥寧さんは語る。



装飾用の作品から生活用品まで、幅広く取り扱う。

## 乾唐軒 ACERA

董事長：于春明  
設立：1986年  
業種：セラミックアート関連製品の製造  
従業員数：69人



# スーツケース内の空間を約2倍に 小型&軽量のおしゃれな空気圧縮マシン

BIG GOOD DESIGN CO., LTD.

2016年にクラウドファンディングを開始すると、3カ月で150万米ドルを達成。現在では世界26カ国の有名デパートや、NYのMoMAデザインストアでも取り扱われるほど人気となった小型&軽量の自動圧縮機「VAGO」。

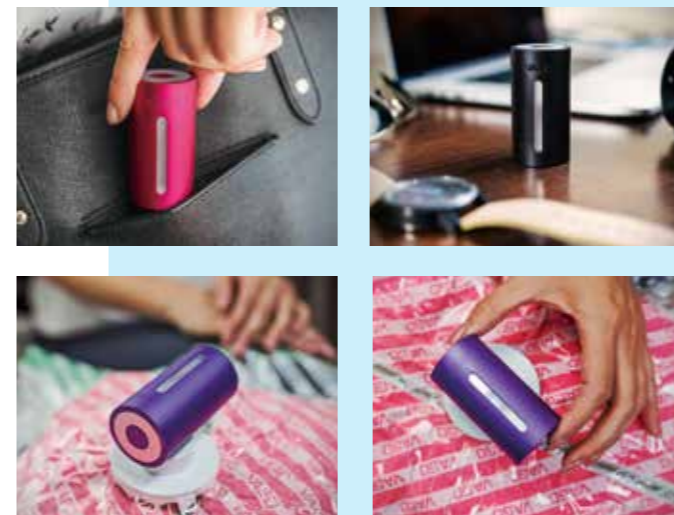
そんな華々しい商品が生まれたきっかけは、創業者であると同時に「VAGO」の研究開発者でもある趙大慶さんのこんな思いにあった。「2014年に出張で東京へ行ったとき、ちょうど台湾は大寒波に襲われて異常に寒い冬だったので、家族に暖かいダウンジャケットを買って帰りたいと思いました。ですが私のスーツケースはすでにダウンジャケットを入れる余裕がなく、家族に何ももって帰ることができませんでした。旅行人口は世界で13億人に達しています。どんな旅であれ、きっと私と同じ悩みをもつ人がたくさんいると思いました。スーツケースの中の空間を増やすことで旅の満足度を上げたい、そう考えて商品開発を始めました。」

長さ7cm、重量77gと、世界最小の自動圧縮機を開発した趙さんだが、ここに至るまでは何回もトライ&エラーを繰り返したという。「最も苦戦したのは、真空状態に近い状態まで圧縮するパワフルな機械をできる限り小さくすることでした。空気力学による設計により、家庭用掃除機の2.7倍の吸引力をこの小さな機械に備え付けることに成功しました」と語る。

同製品には電池が付属されていない。「スーツケースには電池を入れられない」、そして「旅行者ならモバイルバッテリーをもっているはず」という旅行ならではの条件を想定し、micro USBケーブルで電源につないで動かす仕組みになっている。スーツケース内の空間を増やすという役割だけでなく、旅先で着用して汚れた衣類を収納し、汚れや臭い、ばい菌を閉じ込める目的で使うこともできる。その一方、使い道は旅行だけに限らない。布団やしばらく着用しない衣類などを保存する場合にも活用できるため、狭い居住空間でも重宝されている。



「VAGO」で荷物のスペースを削減すれば、家族や友人へのおみやげもたっぷり入る。



全4色展開。エリアによって人気の色が異なるという。高級感あるボディの質感にもこだわった。



5分程度でほぼ真空状態に。容量は約半分まで圧縮される。



BEFORE



AFTER

# 18

執行長の趙大慶さん。工学設計や販売戦略にも関わる。



Portable Vacuum Device and Vacuum Bag

圧縮袋はSMLの全3サイズ。本体にはMサイズが付属している。布団を入れるならLサイズがおすすめ。



2020  
Partner of  
Chinese Taipei  
Olympic Committee

# VAGO

董事長：趙守一  
設立：2011年  
業種：家電製品の設計・製造  
従業員数：8人



# フィットネス機器で 地球を救うグリーンエネルギーに挑む

Sports Art Industrial Co., Ltd.

# 19

SportsArtが開発した「Verde G690」は、世界初のモーター不使用の自己発電トレッドミル（商業用屋内ルームランナー）だ。運動したカロリーを即時に発電に変えることができるので、エコ、節電にも貢献する。SportsArtのフィットネス機器は、アメリカ、ヨーロッパを中心に世界80カ国以上の国で支持されており、「Verde G690」は、大学や公共機関、ホテルなど、エコに対して意識が高い場所で取り入れられ始めているという。

マネージャーの郭哲宏さんは「現在、市場に出回っているトレッドミルは、モーター駆動により走行ベルトを動かしています。この従来の原理では、摩擦力が大きく、消費電力が激しいという問題がありました。われわれはこれを克服するため伝動部品に挑みました」と話す。

走行ベルトの下に回転をなめらかにするための軸受、ベアリングを内蔵することにより、低摩擦を実現。さらに、機器に一定の傾斜をつけることで、抵抗力を減らし、足の力で自然と後方にベルトを送り出せる仕組みを開発した。

「Verde G690」は、単に「発電機」として運動エネルギーを電力に変えるだけでなく、ジョギング、ランニング、スプリントなど、さまざまなトレーニングが可能な機器となっている。つまり、本格的なトレーニングをしながら発電ができる、

これまでにないトレッドミルだ。利用者のタッチパネルスクリーンには、何ワット発電しているのかリアルタイムで表示され、その情報を施設が保存することも可能。これをもとに、利用者に割引などの形で還元するジムもあるという。

10台のトレッドミルは、1時間に最大で2000ワットの電力を生み出すことができる。電気製品の電力に換算すれば、洗濯機なら6時間、テレビなら17時間も使用可能ということになる。発電した電気は、マイクロインバーターを通し、交流電圧に変換される。それを電力網に戻し、電力を直接施設内で使用することができるため、施設内の電気代を節約することができる。

利用者の運動データは、クラウド上のデータベースに記録、管理されるため、アプリをダウンロードすることで、個人の健康管理に役立てることも可能だ。SportsArtは医療、介護分野のリハビリ機器の開発も行っており、IoTによる医療分野とも連携できる。

郭さんは「今後、既存の製品を全世界に普及させるだけでなく、さらにグリーンエネルギーを生み出す様々な製品を開発し、人の汗水を電力に変えることで、地球に貢献していきたい」と意気込みをみせた。



「世界中の人々の健康を守る革新的な製品と技術を生み出したいです」とマネージャーの郭哲宏さんは語る。

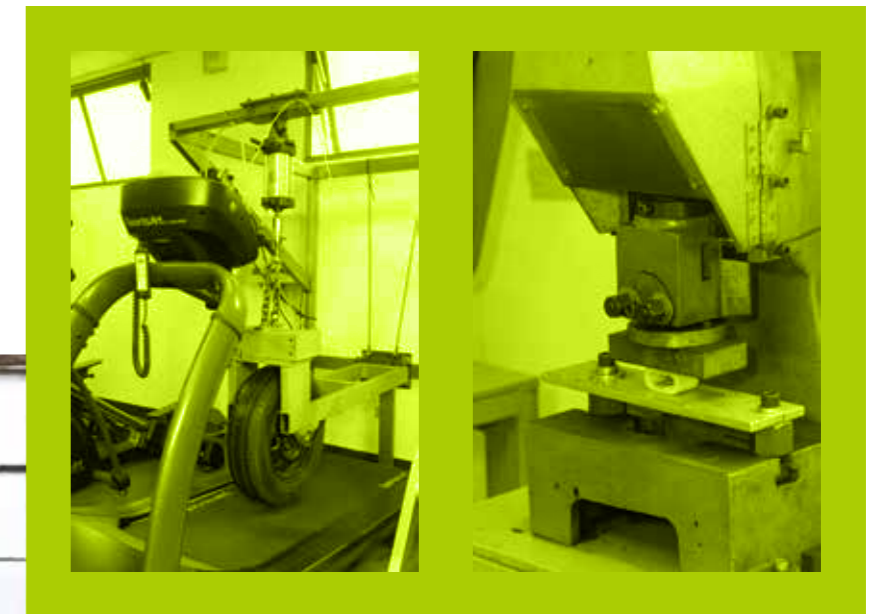
## Verde Treadmill

本格的なトレーニングをしながら発電できるトレッドミル。2019年「台湾エクセレンス賞」を受賞した「Verde G690」は二代目のモデル。



機器の主な部品に関しても、研究開発、設計を全て自社工場で行っている。このため発生した問題にもすぐに対処できる。

内蔵電池貯蓄型ではなく、電力網に戻し、電力を直接使用できるトレッドミルは、過去に例がないため、法整備がないことも、各国に輸出するために法律の壁も課題だ。



自動倉庫、自動塗装、自動溶接などの最新設備を導入した自社工場。耐久性、安全性試験などの機械試験も自社で対応している。



**SportsArt**  
THE GREEN FITNESS COMPANY

董事長：郭海濱  
設立：1984年  
業種：フィットネス機器・リハビリ機器の開発・製造・販売  
従業員数：300人(台湾)







Johnson Health Techは、約30の国々に子会社があり、各国でフィットネス機器を販売。スポーツジム、高級リゾート、大学施設などで広く利用されている。

## すべての人の健康のために！ トレーニング達成度をLEDライトで直感的に把握できるフィットネスバイク

Johnson Health Tech. Co., Ltd.

「Matrix CXP Target Training Cycle」は、自分で設定したトレーニング目標の達成度を、リアルタイムに確認しながら漕ぐことができるフィットネスバイクだ。その秘密はタッチパネルの側面の3色LEDライト。ワット、RPM、心拍数、カロリー、距離といった項目が、目標値を下回る漕ぎ方だとライトはブルーに、目標に達しているとグリーンに、目標を超えているとレッドに変わる。グリーンを目指して漕ぎ続けることで計画通りのトレーニングが可能となるわけだ。

マシンの生命線である正確性は世界基準。回転数とペダルを漕ぐ力を測るトルクセンサーは本体後部に内蔵されており、計測の誤差範囲はプラスマイナス2%と極めて高い。レース出場を目指すための本格的なトレーニングだけでなく、データに基づいた継続可能なダイエットや健康管理まであらゆる用途をカバーできる。自宅でもトレーニングをしたい人の強力なパートナーになってくれるだろう。

設計・製造は台中市にある家族経営の小さな町工場から

スタートし、約30年で世界に30以上の子会社を持つグローバルカンパニーにまで成長したJohnson Health Tech。同社は安全性、耐久性、デザイン、使い勝手にこだわった上で、それぞれの部品をバーコードで徹底管理しており、「MATRIX」「HORIZON」などの自社ブランドが欧米のスポーツジムやフィットネス業界で高く評価されている。「Matrix CXP Target Training Cycle」に搭載された精度の高いトルクセンサー、25段階の微調整ができるマグネット負荷に加えて、汗やほこり対策のためのフライホイールカバーや、4方向に調整できるハンドルとサドルは、ユーザー目線での革新的な製品作りを旨とする台湾的職人魂の集大成といっても過言ではない。

「バイクスタジオをもっているスポーツクラブだけでなく、インドアサイクルバイクはトレッドミルと比べて音や振動が少ないので、一般家庭でも安心してお使いいただけます。購入後も安心してお使いいただくために、アフターサービスは対応の速さ、低コストにこだわっています。(デジタルマーケティング担当、郭さん)」

### Matrix CXP Target Training Cycle

スポーツジムと家庭の両方で使える本格的なトレーニングサイクル。トレーニングの目標を自由に設定し、目標達成をサポートする各種機能を搭載。

### 多機能なタッチスクリーン

鮮やかなグラフィックのタッチスクリーンで直感的な操作ができ、距離、カロリー、ワット数、RPM、心拍数といった数値がアニメーショングラフィックで表示される。側面には3色のLEDライトがあり、トレーニング達成度に合わせて青、緑、赤に点灯する。



### 25段階の負荷

ハンドル部分にあるクイックレバーによって負荷を簡単に調節できる。負荷のレベルは25段階に分かれており微調整が可能。

### 乗り心地抜群のサドル

シートにはロードバイクサドルの専門メーカーVelo社を採用。長時間のトレーニングを快適にこなすことができる。



### 汚れが付きにくく長持ち!

フライホイールにカバーを装着。安全性が向上するだけでなく、汗やゴミの侵入によるトラブルを防ぐ。



大阪で行われた「SPORTEC WEST 2019」にて、イベントなどで、実際に乗りごこちを体感できる。



董事長：ピーター・ロー  
設立：1975年  
業種：フィットネス器具の製造、販売  
従業員数：64人



# 医療現場で続々採用される 健康管理プラットフォーム

Leadtek Research Inc.

# 21



董事長兼CEOの盧崑山さん。「よりよく生きるため、10年以内には1億人がこういったサービスを使っているでしょう。そのなかにもわれわれも参加していきたい。」

予防医療の領域において、または実際に症状が出た患者を診る医療現場において、患者の健康状態にまつわるデータの存在は非常に重要なものだ。一方で市場に出回っている健康管理のスマートウォッチで医療級のレベルに達したものは数少ない。そんななか、同社が長年かけて開発したスマートウォッチ「amor H2 Health Band」と、AIによる個人データのカスタマイズ分析機能を備えた健康管理プラットフォーム「amor Physical and Mental Health Management Platform」は、台湾をはじめとした医療現場で次々に採用されている。

仕組みはこうだ。わずか30gほどと軽量で、防水防塵が施されたリストバンドタイプのスマートウォッチが健康維持に必要なあらゆるデータを収集する。それをクラウド上のプラットフォームにリアルタイムで同期し、得られたパーソナルデータに対してAIがアドバイスを行う。IOTとAIを組み合わせたワンストップサービスだ。



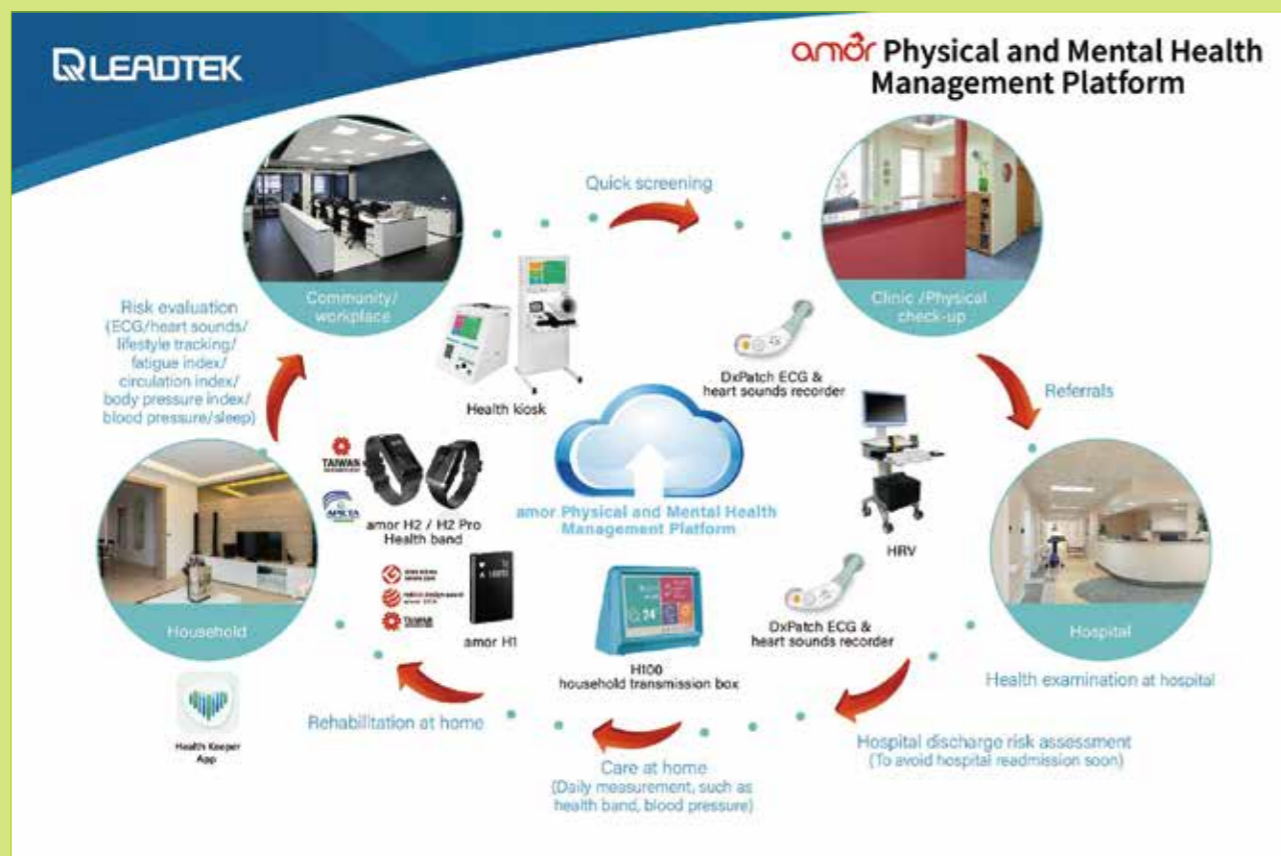
## amor Physical and Mental Health Management Platform

オフィスや健康センターなどでの共同使用に適したKIOSKタイプの設備。盧さん自身も同社社員も使用しているという。



## amor H2 Health Band

使いやすいシンプルなインターフェイス。台湾製造。素材は熱可塑性エラストマー(TPE)。



クラウドプラットフォームに同期されたデータは、家庭から医療現場までさまざまな方法で活用される。

「予防医療は前途があると思います、1999年から研究開発を始めました」と、エンジニア出身で、1986年に同社を創業した董事長兼CEOの盧崑山さん。実際に操作を見せてくれた。

スマートウォッチやamor Health KIOSKの設備などが取得するデータは、歩数やボディマス指数、睡眠品質といった個人の健康管理に役立つものから、心電図や血圧などといった医療従事者が必要とする情報まで幅広い。それらのデータにより導き出されたAIのアドバイスにより「心拍数が下がっているから関節を温かくしよう」「酸素が少ないから公園に寄り道して散歩してから帰ろう」とユーザーの健康管理をサポートしてくれる。

最も個人に近く、医療レベルまで通じるソリューションとして、台湾では医療の現場はもちろん、企業や軍隊における健康管理にまで広く導入されている。



心拍数を測定すれば、リアルタイムでクラウド上の情報が更新される。病院で診察を受ける際などにも便利だという。



董事長：盧崑山  
設立：1986年  
業種：コンピューターおよび電子機器の製造、スマートメディカル、AIソリューションのプロバイダー  
従業員数：290人



# 22

## テクノロジーが高齢者に歩み寄る。 ワンストップで健康管理を実施する リモート健康管理システム

### Netown Corporation

「かつて自分が生まれ育った環境には、高齢者の体調を気遣い合う近所付き合いがありました。今ではどんどん少なくなっている。その代わりのような存在を作りたいと思いました」と語るのは、トータル遠隔医療ケアシステム「Babybot」を開発した、Netown Corporation創業者の林燕山さん。

「Babybot」は体の筋肉量や平行バランスを測定し、国際基準に照らし合わせて評価したものに、AIにより運動回数などのアドバイスを自動で行うリモート健康管理システム。ユーザーはアドバイスに従い日々運動するだけで、運動情報は記録・追跡され、運動のアドバイス内容が自動調整される。こうして体の筋肉量と平行バランスが改善するところまでをトータルで応援する仕組みだ。

「握力、足の筋肉、手足と脳の連携などはどれも健康維持にとって重要であり、これらを日常的に訓練することが大事」と林さん。「Babybot」のシステムには自社以外の運動器具も接続することができる設計。これにより台湾の優れたメーカーとのコラボレーションを行い、ともに台湾内外で発展することを念頭に置いているという。

シンプルなインターフェイスも開発におけるこだわりのひとつ。お年寄りが一人で、誰にも迷惑をかけることなく操作できることが運動の継続にとって大切だという考えによるもの。IDの識別には台湾で一般的に流通している数

種類のカードに対応。カードでログインした後は、自動に測定が開始する。アドバイスされるままにタッチパネルで操作すればいいので、インストラクターなどは不要だ。

現在すでに台湾有数の大病院や、各区の健康センター、養老センターなどで導入されているほか、欧米、日本など海外からの引き合いも多い。自社としても台湾の東西南北および中部のそれぞれに営業センターを設け、「Babybot」を設置し、高たんぱくな食事メニューの提供も行っている。人々が第二の自宅のように集い、交流しながら健康管理を継続できるよう励ますことで、高齢者の孤独や栄養バランスの偏りといった課題の解決に当たっている。



「予防医療として活用されるほか、病院でも入院日数の短縮などに効果を発揮している」と創業者の林燕山さん。



### Health Evaluation and Exercise

測定結果を国際基準に照らし合わせて評価。シンプルなインターフェイスで使いやすいと好評だ。



運動情報は自動で記録される。モニターには達成率が表示されるほか、ランキング機能も。ユーザーの運動意欲の向上につながっている。



「台北健康体験館」では、専門職が使うようなモデルから一般向けの機種、携帯用や自宅用まで、あらゆる種類の「Babybot」を設置している。

すでに15項目以上の発明特許を取得。「台湾エクセレンス賞」2019、2020年を含め、政府関連からも20以上の受賞歴がある。



台北の拠点「台北健康体験館」の外観。台北国際花博後の敷地に設けられており、運動した後は心理的にもリフレッシュできるような環境を作っている。

**netown**  
Netown Healthcare Experience

董事長：林燕山  
設立：2003年  
業種：医療・ヘルスケア・リハビリ関連製品の製造  
従業員数：45人





テキスタイルは手や足、腕などにぴったりとフィットし、肌の広い範囲を刺激する。

## リハビリ医療の現場ニーズから生まれた スマートフォンで操作できる ウェアラブルマッサージテキスタイル

Asiatic Fiber Corporation



「いずれは私たちの製品で、ウェアラブルテクノロジーや医療分野にも進出したい」と社長補佐の陳宏觀さん。

アジアにおける無塵・導電製品のパイオニアであり、国際的に評価の高い台湾の紡績業界で、特殊繊維・高性能繊維製品のリーディングメーカーでもあるAFC。自社のスマート繊維ブランド「iQmax®」から生まれたウェアラブルマッサージテキスタイルについて、社長補佐の陳宏觀さんに話を聞いた。

「当社の製品は無塵、抗菌、帯電防止、産業用防護、医療・保健といったシーンで使われる、特殊で高性能な繊維です。台湾以外にも欧米や日本などにおいて、BtoBで取引しています。そのなかで、あるアメリカのクライアントから、『リハビリ医療に使われる電気刺激療法の器材をもっと快適にできないか』と相談を受けました。」従来のパッド型だと、使用時に貼り付けて、使い終わったら剥がさなければならない。患者がリハビリのために病院へ通わなければならない、病院の器材は複数の患者が使用するため衛生上のリスクもつきまとう。そういったニーズからAFCが研究開発したのが銀繊維製織技術を電子機器と融合させたスマート繊維だ。



病院へ行ったり誰かとマシンを共有することなく、いつでもどこでも、ありとあらゆる場所で自分だけのマッサージが楽しめる。

スマートフォンやタブレット、従来の電気刺激療法の器材とつなげて操作ができる、世界初のテキスタイル。

### Wearable E-Massage Textiles

スマートフォンやタブレットのアプリから操作できる。マッサージは8種類のモードから選択可。タイマー機能も。

「銀繊維は高い導電性と電気抵抗率の低さが特徴です。皮膚に深く入り込む一方で、強い刺激は起こりません。安定した電流により、より人に優しく、全面的で快適な微弱電流マッサージが実現できます。さらに、そのクライアントは当社のスマート繊維を使用して作った製品を、アメリカの医療機器認証 (FDA) を申請する必要があり、素材は身体に無害なものを使用する必要がありました。銀は抗菌作用もあり、金属としても無毒なので素材としては最適でした。」

AFCは、こうして生まれたウェアラブルマッサージテキスタイルをスマートフォンやタブレットなどのモバイルデバイスで操作できるアプリも開発し、商品化した。手袋や肘パッド、靴下などさまざまな形状に応用できる。空気を通すので履きごこちもいい。何より大きな機材が必要なく、ユーザーが普段使用しているスマートフォンにアプリをダウンロードするだけで操作できるというのが利便性を大幅に向上させている。

「最近ではBluetoothにより無線で操作できる製品も開発しました。これで、何か別のことをしながらのリハビリが可能になります。健康への意識が高い日本など他の国へも積極的に打ち出していきたいですね」と、陳さんは今後への期待を語った。

AFCは世界のテキスタイルを牽引する。



董事長：陳明聰  
設立：1973年  
業種：機能性テキスタイル産業  
従業員数：80人



# Covid-19×台湾製品が描く、新しいライフスタイル

マスクや消毒液といった防疫物資の増産や科学技術を取り入れた感染症対策など、早期の水際対策でCovid-19の封じ込めに成功した台湾。今後も官民が協力して、ウイルスと共存する「新しい生活様式」を模索する。イノベティブな台湾製品とともに、新しい未来をスタートしよう。

## 7:30 最新の情報をアプリでチェック

朝起きたら、LINEでウイルスの最新情報をチェック。感染状況や対策も、ひとつのアプリにまとまっているのもとても便利。



### Disease Control Butler

DeepQ Technology Corporation

疾病管制署のLINE公式アカウント (@taiwancdc) で利用できるチャットボット。現在はCovid-19の概要や予防方法、帰宅時の注意事項、世界的な感染状況など

についても問い合わせできる。MNLP (医療分野での自然言語処理機能) を用いており、正確な感染予防情報を提供してくれる。

## 13:00 取引先とのWEB会議でプレゼン

大人数での会議は対面ではなくWEB会議で。光学12倍ズーム機能とPTZカメラで情報共有もスムーズに。高画質・高音質で、対面と変わらない臨場感あふれる会議が可能。



### VC520 Pro USB Conference System

AVer Information Inc.

大規模会議室向けのWEBカメラ。高性能マイクスピーカーや、人物の顔を検知しズームイン・アウト操作を自動で行う機能など、WEB会議を円滑に行うための機能が満載。



## 19:00 フードコートで夕食。ロボットがサービスを担当

レストランのサービスも全部ロボットにお任せ、というSFのような世界がすぐそこに!? AIの技術で、人との接触も最低限に。



### Intelligent Meal Delivery Service Robot

Taiwan Excellence 2020

TECO Electric & Machinery Co., Ltd.

メーカー独自のインテリジェントモバイルプラットフォームによって開発されたサービスロボット。移動速度や回転速度が調節可能で、高い安全性と機能性を誇る。



## 医療現場でも、台湾製品が活躍!

2003年の重症急性呼吸器症候群 (SARS) 流行の経験で培われた感染症対策は、Covid-19と戦う医療現場でも存分に活かされている。台湾エクセレンス受賞商品も、さまざまな形で現場を支えている。

### Pro-care Turn Lateral Turning Mattress

Taiwan Excellence 2020

Apex Medical Corp.

人間工学に基づき設計された自動体位変換・減圧エアマットレス。患者の褥瘡防止と医療従事者の負担軽減を実現。



### Hyper Light Disinfection Robot

Taiwan Excellence 2017

Mediland Enterprise Corporation

紫外線により菌を滅菌させる医療用のマシン。臨床実験での除菌効果は100%近く、院内での交差感染リスクを低減させる。



### Intelligent UVC Service Robot

TECO Electric & Machinery Co., Ltd.

スプレー式の消毒機能と紫外線ランプが発するUVC放射で殺菌消毒を行うロボット。人を介さず、安全な防疫・消毒活動を行うことができる。



## 9:00 マスクを付けて出勤

外出時にマスクを付けるのが当たり前の世界に。台湾では「マスク管理アプリ」が導入されているので、店の販売状況も一目瞭然。



### Diamond Shape Face Mask

Taiwan Excellence 2018

Motex Healthcare Corp.

優れた密着性でPM2.5などを効果的に防御。長時間装着しても痛みがなく、快適性も抜群。一般のN95マスクよりも優れ、コストは定価の半以下。



## 18:00 仕事帰りにお買い物。入口で体温チェック

ショッピングセンターやレストランでは、非接触温度計やサーモグラフィが導入され、発熱者の入店を制限。簡単に測れる体温計は自宅にもほしい!



### NC200 Non contact thermometer

Taiwan Excellence 2020

Microlife Corporation

赤外線センサーで検温する非接触温度計。額からの距離が5cm以下になると1秒以内に体温を自動測定してくれる。



## 21:00 家で運動&映画鑑賞

自宅が時にはジムに、時には映画館へと早変わり。ウイルスが終息するまでは、おこもりタイムをじっくり楽しみたい。



### Cycle Boxer

Taiwan Excellence 2020

STRENGTH MASTER FITNESS TECH CO., LTD.

ボクシングとペダリングを組み合わせたトレーニングマシン。トレーニングモードの難易度は初級・中級・上級に分かれており、自分の体力に合ったトレーニングが可能。

### Smart 4K UHD HDR Laser Cinema Projector

Taiwan Excellence 2020

Optoma Corporation

専用アプリを使用し、スマートフォンから設定や操作が可能な高性能プロジェクター。4K100インチ画面の投影で、美しい映像と高音質のサウンドを楽しむことができる。



## 台湾のコロナ対策がわかるポータルサイト「防疫国家館」

台湾貿易センターは、台湾のウイルス対策に特化したポータルサイトを開設。専門家の見解や感染症対策商品のサプライヤー情報、台湾政府のさまざまな対策を世界に向けて発信している。製品調達の商談手配なども行っているため、チェックしておきたい。



<https://www.anticovid19tw.org>

世界中で愛される自転車を生産する台湾。市内観光  
だって、サイクリングならもっと楽しい！  
台湾製のロードバイクで、さあ出かけよう。

# 最新の/ ロードバイクで 台北の観光スポットを 旅する

島の北部に位置する台湾の首都、台北。ランドマークである超高層ビル、台北101をはじめ、深い歴史を感じる建築物や豊かな自然、おいしいグルメなど見どころ満載で、世界各国から観光客が訪れる人気スポットだ。そんな台北をより一層楽しむなら、自転車で観光するのがおすすめ。台湾といえば自転車産業が有名だが、サイクリストの数も多い。サイクリングコースや設備も整っており、広い範囲を快適に回れるのだ。台湾製の最新ロードバイクに乗って、街の魅力を思いっきり堪能してみよう。

Let's go cycling!



## 今回のルート

片道約29km、観光を含め所要時間約7.5時間のルート。話題のフォス  
ポットから有名史跡、絶品ランチ&  
カフェまで、あらゆる名所を網羅！

レトロな人気スポット

### 1 四四南村

ウォールアートをCHECK

### 2 中華文化總會

当時の姿を残す唯一の門

### 3 臺北府城 北門

絶品ビーフンでランチ

### 4 民樂旗魚米粉湯

台湾ティーで休憩♪

### 5 迪茶 DEAR TEA

TAIPEIの看板前でばしゃり

### 6 敦煌疏散門

白サギをイメージした美しい橋

### 7 社子大橋

橋を見渡すおしゃれカフェ

### 8 河畔映月

台北最古の媽祖寺

### 9 關渡宮

夕景にうっとり

### 10 淡水渡船碼頭



Enjoy!

## 台湾×サイクリングはココがすごい!

### 1 快適なサイクリングロード

近年、台湾は島の大半にサイクリングロードを整備。台北市内は川沿いに自転車道が多く、景色を楽しみながら走ることができる。

### 2 休憩スポットやトイレを完備

サイクリングロードの周辺には、給水所やトイレ、空気入れがある休憩所などを設置。警察署や役所が休憩所を提供していることも。

### 3 MRT(台北メトロ)には自転車持ち込みOK

平日の10:00~16:00と休日はMRTに自転車を持ち込むことができる(駅により異なる)。市内バスは幼児用の自転車が持ち込み可能。

### 4 台湾ブランドの自転車は世界で人気

台湾の自転車は高性能で洗練された見た目。有名企業がいくつもあり、世界中で人気。

#### DIZO S6 ego

通勤からレースまで、さまざまなシーンで使えるロードバイク。乗りやすさはそのままに剛性を向上し、初心者でも扱いやすい。



Model: Reika Miyagi

### 5 旅をサポートするサイクルショップ

サイクリング中のトラブルや相談事に対応してくれる、頼れるお店を押さえておこう。

#### ●最適なルート提案



自転車競技の選手だったオーナーが、コースの相談に乗ったりおすすめのルートを提案してくれる。

#### ●突然の故障に対応



台北市内で自転車が故障したりパンクした際は、電話をすれば修理に駆け付けてくれる。料金は200元〜。



RIDER WEAPON  
住所 / 台北市南港區市民大道7段206號  
電話 / 886-2-2651-5015  
営業時間 / 13:00 ~ 20:00 土・日・曜休  
URL / facebook.com/Riderweapon



Start!



Let's Go~!

### 9:30 四四南村

台北101から徒歩5分の場所に位置する旧軍人村。歴史的建造物がそのまま残り、レトロスポットとして人気を博している。

住所 / 台北市信義區松勤街50号  
URL / [www.travel.taipei/ja/attraction/details/851](http://www.travel.taipei/ja/attraction/details/851)



### 10:30 臺北府城 北門

清時代に建造された台北古城の5つの門のうち、唯一当時の様相を残す。第一級古蹟に認定されている歴史的スポット。

住所 / 台北市中正區忠孝西路1段  
URL / [www.travel.taipei/ja/attraction/details/842](http://www.travel.taipei/ja/attraction/details/842)

Today's Lunch



↑ 定番のビーフン、米粉(小) 35元。  
← 揚げた豆腐をソースと食べる炸豆腐20元。

### 11:00 民樂旗魚米粉湯

90年以上の歴史をもつ米粉の店。台湾産の鮮度のよいカジキでだしをとるスープが絶品。手頃な価格なのもうれしい。

住所 / 台北市大同區民樂街3號  
営業時間 / 6:00 ~ 13:00 無休



### 10:00 仁愛路

さわやかな緑が続く並木道。サイクリングロードを完備しているので走りやすい。森林浴気分で行き抜けよう。

### 10:15 中華文化總會

台湾文化に関する展示やイベントを行う施設。さまざまなクリエイターの作品に出会える。

住所 / 台北市中正區重慶南路二段15號  
営業時間 / 10:00 ~ 17:00 月曜休  
URL / [www.gacc.org.tw](http://www.gacc.org.tw)



Photo Spot!

建物の裏側には鮮やかなウォールアートが描かれており、フォトスポットになっている。

Line of trees

Sweets Time



桃が入ったディアーフルーツティー 80元(左)。レインボーバブル100元(右)。

### 12:00 迪茶 DEAR TEA

2019年7月にオープン。台湾産の茶葉を使ったオリジナルドリンクが約30種類そろい、蜜香紅茶を使ったソフトクリームも人気。

住所 / 台北市大同區迪化街一段10號  
営業時間 / 11:00 ~ 19:00 無休  
URL / [www.thedeartea.com](http://www.thedeartea.com)



Taiwan tea

### 12:45 敦煌疏散門

淡水河沿いに位置する大きな看板は、「TAIPEI」の文字をあしらったフォトジェニック。近くに休憩スポットもあるので立ち寄って。

住所 / 環河快速道路と敦煌路の交差点



Photo Spot!

TOPICS

### 大稻埕碼頭広場洗手间

淡水河の河畔にある大稻埕碼頭には、自転車ごと中に入れるトイレがある。盗難の心配もなく安心。

住所 / 環河北路と民生西路の交差点



カラフルな壁が続く小道や野鳥観察の名所など、道中には楽しくなる景色がたくさん!

### 13:45 社子大橋

全長約1260mの橋で、社子島と北投・士林エリアを結ぶ。白サギをイメージした美しい見た目、夜にはライトアップされる。

Nice view!



Bridge





14:00

河畔映月

基隆河沿いにあるおしゃれなカフェ。軽食やスイーツがそろい、休憩にぴったり。杜子大橋を見渡し、開放感も抜群。

住所／台北市北投区承德路七段401巷331弄42-3號  
営業時間／7:00～22:00 雨天休み



A little break



15:30

關渡宮

台湾北部最古の媽祖廟。敷地は広大で、正殿の内外は歴史的な物語が彫刻されている。台湾各地から参拝客が訪れる名所。

住所／台北市北投区知行路360號  
営業時間／7:00～21:30 (一部～17:00) 無休  
URL／www.kuantu.org.tw



Temple



ゆっくりと参拝して、各所に施された繊細な彫刻を見てまわろう。



16:30

竹圍站附近

川沿いに整備された自転車道にはサイクリストがたくさん。道幅も十分な広さで走りやすい。



川の近くで犬がのんびり昼寝している姿に癒やされる。



Almost!



川越しに望む高層ビルやさわやかな緑など、サイクリングロードは目でも楽しめる。  
住所／新北市淡水区沙崙里觀海路199号  
営業時間／7:00～19:00 無休(フェリー)  
URL／tour.ntpc.gov.tw/ja-jp/Attraction/Detail?wmd\_id=115&id=111774

17:00

淡水渡船碼頭

夕景スポットとして評判の埠頭で、ドラマやCMの撮影地として使われた。軽食店が集まる淡水中正美食廣場が近くにある。

住所／新北市淡水区沙崙里觀海路199号  
営業時間／7:00～19:00 無休(フェリー)  
URL／tour.ntpc.gov.tw/ja-jp/Attraction/Detail?wmd\_id=115&id=111774



challenge!

# 台湾で挑戦したい 話題のサイクリングイベント

種類豊富なサイクリングイベントを展開する台湾。定番の島内一周のほか、ヒルクライムや台湾東部のツアーなど、気になるものに参加しよう。



ぐるりと台湾を一周



途中のランチタイムやディナーも楽しみのひとつ。他のツアー参加者との会話も弾む。



台湾の美しい風景を楽しみながらのサイクリングは格別。ゴール後には完走証をもらえる。

## FORMOSA900

台湾観光局の支援を受け、自転車新文化基金會と台湾の自転車メーカーGiantが運営するサイクリングイベント。台湾一周約910kmを9日間かけて走行する人気のツアーで、プロのガイドとサポートカーが全行程を同行するので安心。日本からの参加者のみで構成する日本チームもある。

開催日時／2020/11/7～11/15  
※申し込みは2020/9/30まで、最小催行人数あり  
スタートライン／台北市市政大樓  
料金／32000元(詳細はHPをご確認ください)  
URL／formosa900.giant.com.tw

## 自転車 ヒルクライムに挑戦



開催日時／2020/10/23  
※申し込みは2020/8/25まで  
スタートライン／七星潭賞星廣場  
料金／外国籍5000元(ツアー後ディナー付き)  
URL／www.taiwankom.org/en

## 台湾 KOM チャレンジ

標高0mのスタート地点から標高差3,275mのゴールを目指すツアー。世界でもまれにみる過酷なコースだが、絶景を楽しめると評判。

## 2日間で 365kmを走破!



開催日時／2020/11/28・29  
※申し込みは2020/10/25まで  
集合場所／アスターホテル(花蓮)  
料金／2500元  
URL／www.cyclist.org.tw

## 環花東 365 Tour of East Taiwan

台湾東部の365kmを2日間で走るサイクリングイベント。20年続く歴史あるツアーで、日本からの参加者も多い。

Wharf

Goal!



## ESPORTS

英語企業名	台湾企業名	業種	日本人または代理店	紹介ページ	QR
<b>Acer Incorporated</b>	宏碁股份有限公司	PCの製造・販売、テクノロジー産業	日本エイサー株式会社	26	
<b>Micro-Star Int'l, Co., Ltd.</b>	微星科技股份有限公司	ゲーミングおよびクリエイションPCのデザイン・製造	エムエスアイコンピュータージャパン株式会社 0570-093-700	28	
<b>Innolux Corporation</b>	群創光電股份有限公司	光電子工学関連製品の製造	イノラックスジャパン株式会社 044-542-7761	30	
<b>ADATA Technology Co., Ltd.</b>	威剛科技股份有限公司	esports関連製品の製造・販売	ADATA Technology Co., Ltd. 03-5807-0011	32	
<b>ASUSTek Computer Inc.</b>	華碩電腦股份有限公司	エレクトロニクス産業	ASUS JAPAN 株式会社 03-3262-8320	34	

スポーツの常識を変える23のブランド  
掲載企業リスト



## CYCLING

英語企業名	台湾企業名	業種	日本人または代理店	紹介ページ	QR
<b>Advanced International Multitech Co., Ltd.</b>	明安國際企業股份有限公司	スポーツ関連用品の製造、複合材料に関するソリューションの提供	株式会社シックスコーポレーション 03-6261-2252	36	
<b>Merida Industry Co., Ltd.</b>	美利達工業股份有限公司	自転車・電動自転車の製造	メリダジャパン株式会社 044-221-0281	38	
<b>Darad Innovation Corporation</b>	達瑞創新股份有限公司	電動自転車と付属アクセサリ	株式会社BESV JAPAN 03-6416-1897	40	
<b>TBS Group Corporation</b>	世盛國際開發股份有限公司	スポーツ・レジャー製品の製造	TRI-SPORTS INC. 078-846-5846	42	
<b>KENDA RUBBER INDUSTRIAL CO., LTD.</b>	建大工業股份有限公司	タイヤの製造	株式会社あさひホールセール部	44	

## SPORTS-RELATED ITEMS

英語企業名	台湾企業名	業種	日本人または代理店	紹介ページ	QR
<b>First Rank Co., Ltd.</b>	冠馳股份有限公司	スイミングゴーグルなどの製造	パートナー募集中 本社連絡先: 886-2-2907-2727 info@saeko.com.tw	46	
<b>Rice Ear Ltd.</b>	稻穗股份有限公司	空気清浄機の製造	パートナー募集中 本社連絡先: 886-3-427-0883 hello@luftqi.com	48	
<b>BenQ Materials Corp.</b>	明基材料股份有限公司	機能性フィルム・先進電池材料・医療製品の製造	本社連絡先: 886-3-374-8800 Xpore@benqmaterials.com	50	
<b>ATUNAS (Sun Own Industrial Co.,Ltd.)</b>	歐都納股份有限公司	アウトドア用品の製造・販売	パートナー募集中 886-4-2358-3456 rubycheng@mail.atunas.com.tw	52	
<b>JU TIAN CLEANTECH CO., LTD</b>	鉅田潔淨技術股份有限公司	農業廃棄物を資源とするエコストロー、エコ食器の開発・製造	本社連絡先: 886-49-239-3650 twplasticfree@gmail.com	54	
<b>FERRO-CARBON ENTERPRISE CO., LTD.</b>	鐵碳企業股份有限公司	建築工具、家庭用品としての吸盤の製造	パートナー募集中 本社連絡先: 886-4-2659-5889 service@ferro-carbon.com	56	
<b>ARTCERA CORPORATION</b>	乾唐軒美術工藝股份有限公司	セラミックアート関連製品の製造	パートナー募集中 本社連絡先: 886-3-355-9201 service@acera.tw	58	
<b>BIG GOOD DESIGN CO., LTD.</b>	創意興業有限公司	家電製品の設計・製造	本社連絡先: 886-2-2579-5960 bianca@creation-cell.com	60	

## HEALTHCARE

英語企業名	台湾企業名	業種	日本人または代理店	紹介ページ	QR
<b>Sports Art Industrial Co., Ltd.</b>	力伽實業股份有限公司	フィットネス機器、リハビリ機器の開発、製造、販売	株式会社フジモリ 0766-21-0958	62	
<b>Johnson Health Tech. Co., Ltd.</b>	喬山健康科技股份有限公司	フィットネス器具の製造、販売	ジョンソンヘルステックジャパン 03-5419-3560	64	
<b>Leadtek Research Inc.</b>	麗臺科技股份有限公司	コンピューターおよび電子機器の製造、スマートメディカル、AIソリューションのプロバイダー	Leadtek Japan infomation@leadtek.co.jp	66	
<b>Netown Corporation</b>	真茂科技股份有限公司	医療・ヘルスケア・リハビリ関連製品の製造	パートナー募集中 本社連絡先: 886-2-2599-1228 netown105@gmail.com	68	
<b>Asiatic Fiber Corporation</b>	豪紳纖維科技股份有限公司	機能性テキスタイル産業	パートナー募集中 本社連絡先: 886-2-2708-2136 service@asiatic.com.tw	70	

# すごい台湾

AMAZING TAIWAN

## Planning

### TAITRA

吳 俊澤 Chuntse Wu  
林 少暉 Michelle Lin  
顏 銘嬋 Patty Yen  
陳 英顯 Raymond Chen  
鍾 伯甫 Fred Chung  
田中 進 Susumu Tanaka  
汪 庭好 Gloria Wang  
朱 思怡 Janine Ju

## Editing

### Ark communications

松田 聡美 Satomi Matsuda  
館 由花子 Yukako Tachi

## Writing

岡安 学 Manabu Okayasu  
近藤 弥生子 Yaeko Kondo  
田中 美帆 Miho Tanaka  
湯山 千里 Chisato Yuyama  
谷口 洋一 Yoichi Taniguchi  
本山 光 Hikaru Motoyama

## Coordination

片倉 真理 Mari Katakura

## Interpretation

ミエトランスレーションサービス  
Mie Translation Services

株式会社滬盤會館 The Dish Clubs, Inc.

## Photography

熊谷 俊之 Toshiyuki Kumagai  
陳 彥宏 John Chen

## Illustration

多田 景子 Keiko Tada  
河野 利枝 Rie Kawano

## Translation

ジョン・タウンゼント John Townsend  
ソジャーナ・ローテ Sojourner Rothe  
ジョシュア・デュランカールソン Joshua Duran-Carlson  
ロブ・タンストール Rob Tunstall

## Design

フラミンゴスタジオ FLAMINGO STUDIO INC.

## Sales Division

### Ark communications

小倉 永俊 Nagatoshi Ogura

## Special Thanks


シャッターストック Shutterstock.com  
iStock

2020年7月31日 初版発行

 TAIWAN EXCELLENCE OFFICIAL MOOK

指導機関  中華民国經濟部

主催  經濟部國際貿易局

 台湾貿易センター

発行所 アーク・コミュニケーションズ出版部

印刷所 瞬報社写真印刷株式会社

Printed in Japan

ISBN978-4-9911627-0-1

© 2020 TAITRA Taiwan Trade Center

※本誌記載の記事、写真、図版など許可なく転載・複写することを禁じます。  
※本誌掲載の情報およびデータ等は2020年4～6月時点のものです。

  
TAIWAN  
EXCELLENCE  
OFFICIAL  
MOOK